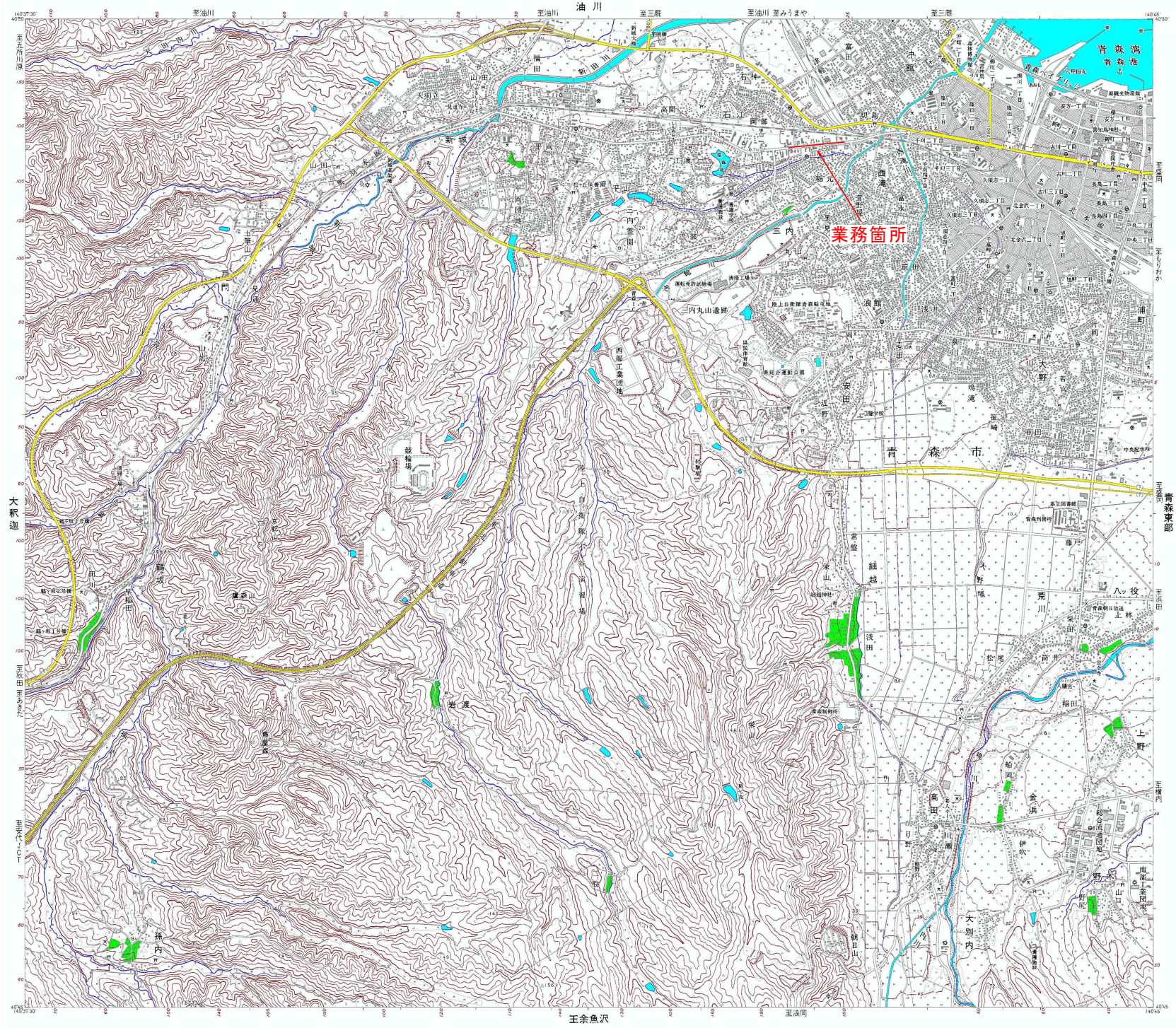


令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線名 河 川	鶴ヶ坂干刈線
施 工 箇 所	青森市大字三内外 地内
位置図	縮尺 S=1:25000
図面番号	29 葉中 1
東青県土整備事務所	
青 森 県	

位置図

S=1:25000



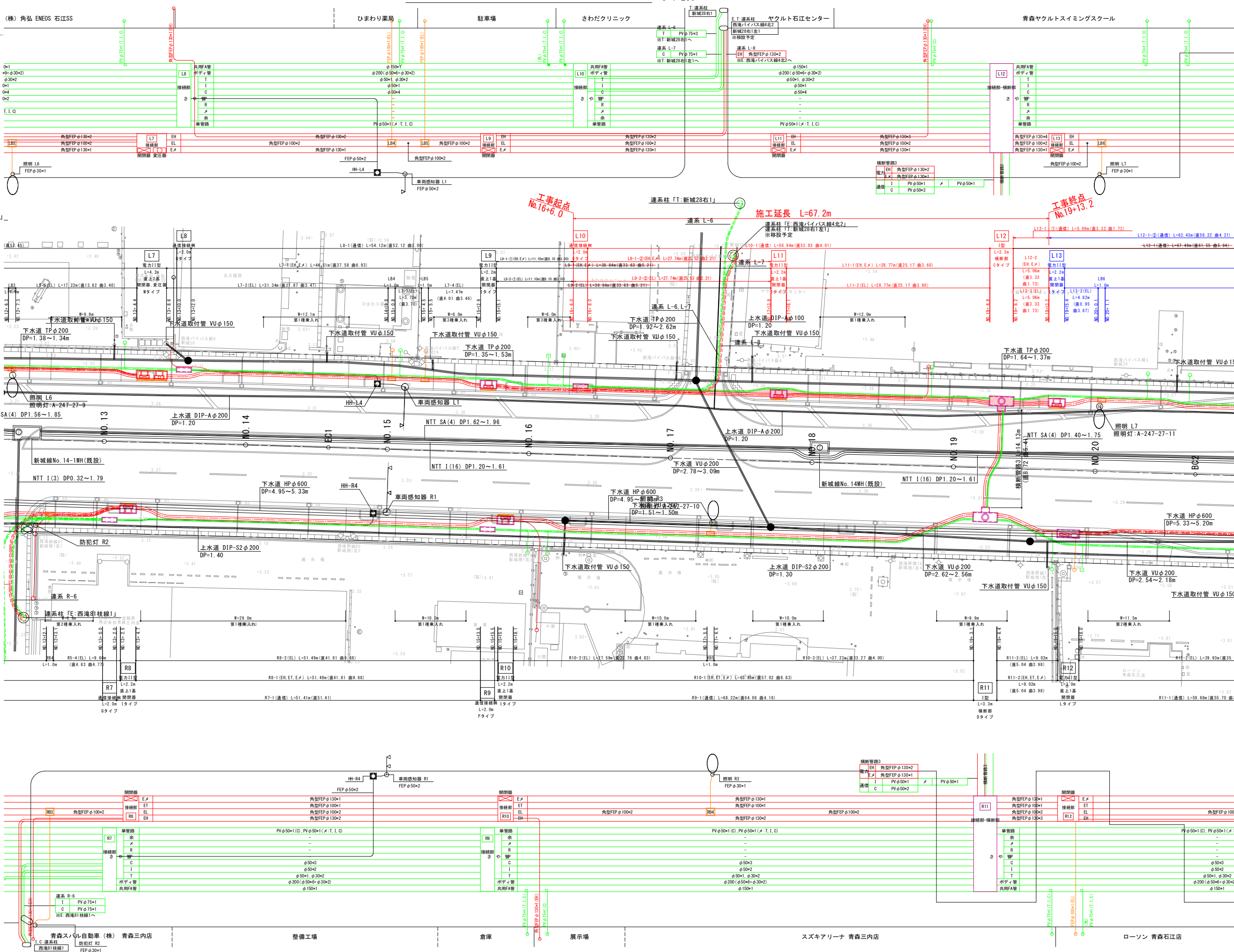
国土地理院発行 数値地図 1/25000地形図

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川名	鶴ヶ坂干刈線
施工 箇所	青森市大字三内 地内
配線計画平面図 (3/4)	縮尺 S=1:250
図面番号	29 葉中 2
東青県土整備事務所	
青 森 県	



配線計画平面図 (3/4)

S=1:250



参画企業凡例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
	余割管	余

電線共同溝凡例		
幹線	電力	—
	通信	—
	高圧	—
	低圧	—
管路引込	電力	—
	通信	—
	信号	—
	車両感知器	—
連系	電力	—
	通信	—
コンクリート防護		
特殊部	接続部	I型
	電力	I型
	通信	I型
	通信	I型
地上機器	開閉器	—
	変圧器	—
	分岐機	—
	信号柱	—
道路施設	車両感知器	—
	既設照明	—

凡例 (埋設企業者:既設)	
企業者名	—
下水道	—
上水道	—
東北電力	—
NTT	—
ソフトバンク	—

凡例 (既設埋設)	
ロードヒーティング	—

凡例 (乗入れ)	
第1種通路	—
第2種通路	—
第3種通路	—

計画管路縦断面図(左側)(3/4)

V=1:50
H=1:250

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
計画管路縦断面図 (左側) (3/4)	縮尺 V=1: 50 H=1:250
図面番号	29 葉中 3
東青県土整備事務所	
青 森 県	

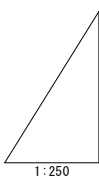


10.000

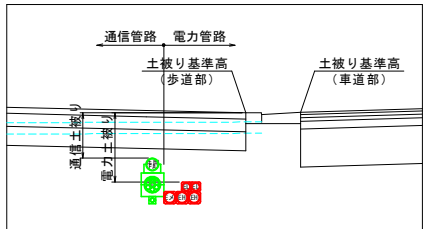
5.000

0.000

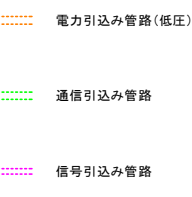
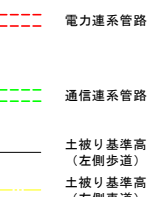
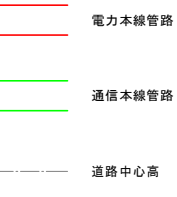
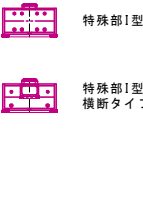
DL=-5.000



道路中心高											
測 点											
NO. 14	3.405	3.225	3.225								
EC1											
NO. 15	3.443	3.264	3.264								
NO. 16	3.479	3.311	3.301								
NO. 17	3.496	3.336	3.316								
NO. 18	3.522	3.344	3.349								
NO. 19	3.487	3.334	3.324								
NO. 20	3.397	3.255	3.265								
BC2											
NO. 21	3.298	3.113	3.263								
NO. 22	3.217	3.015	3.165								



【凡例】



参画企業者凡例

電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	青森県営	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

【注意事項】

- ◆既設占用埋設物について
-設計図面に記載している埋設位置、埋設深さについては、台帳資料等により想定したものである。
したがって、実際の埋設状況と異なることが予想される。
-工事に際しては、事前に関係機関立会いのうえ試掘調査等を実施し、実際の埋設状況を確認すること。
- ◆既設占用埋設物の移設等について
-工事における事前の試掘調査において、既設占用埋設物件が支障となることが確認された場合は、移設の可否について関係機関と調整すること。

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
標準横断面図(1/3)	縮尺 S=1:50
図面番号	29 葉中 4
東青県土整備事務所	
青 森 県	

標準横断面図(1/3)

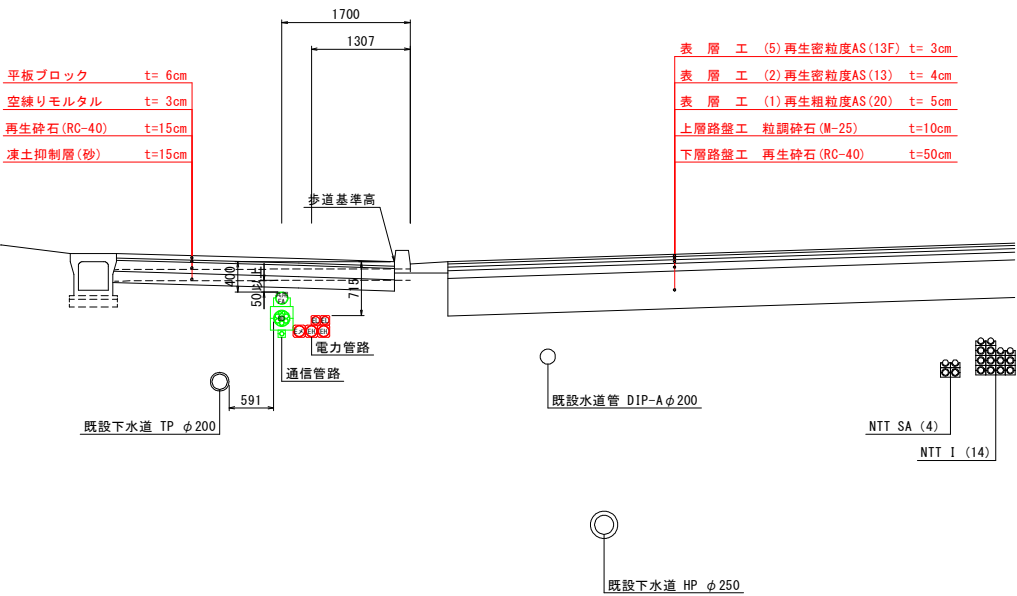
S=1:50

セミフラット歩道部

(路線左側)

歩道一般部

【管路設置部】

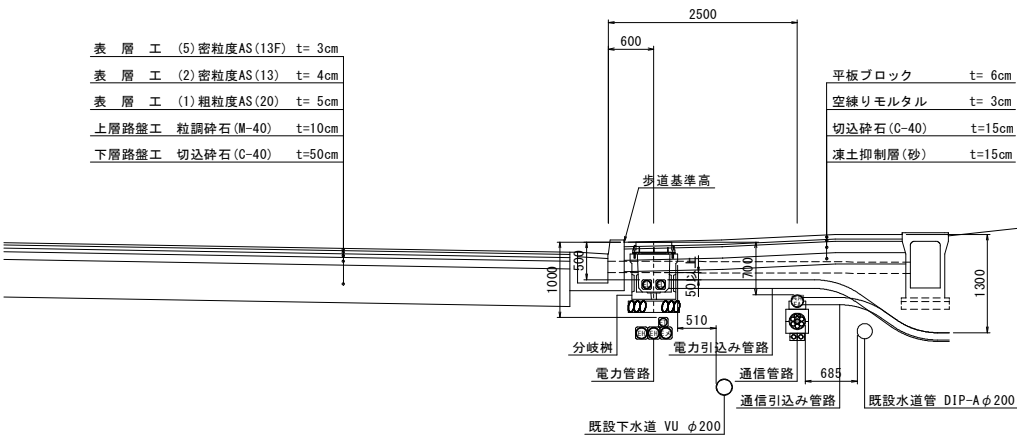


マウントアップ歩道部

(路線右側)

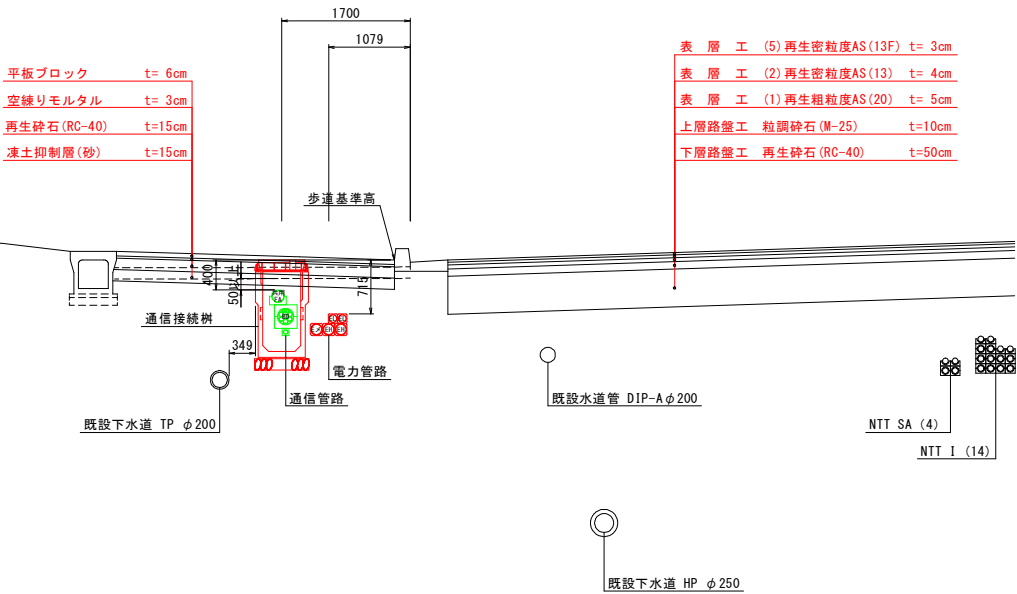
歩道一般部

【管路設置および引込み部】



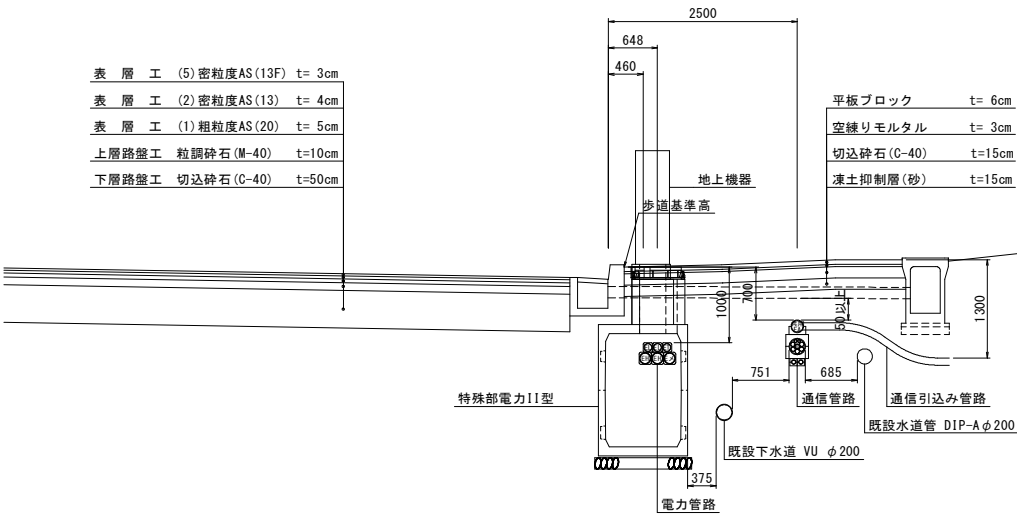
歩道一般部

【通信接続樹設置部】



歩道一般部

【特殊部電力II型(直上タイプ)設置部】



令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名 河川	鶴ヶ坂千刈線	
施工箇所	青森市大字三内外 地内	
標準横断図(3/3)	縮尺	S=1:50
図面番号	29	葉中 6
東青県土整備事務所		
青森県		

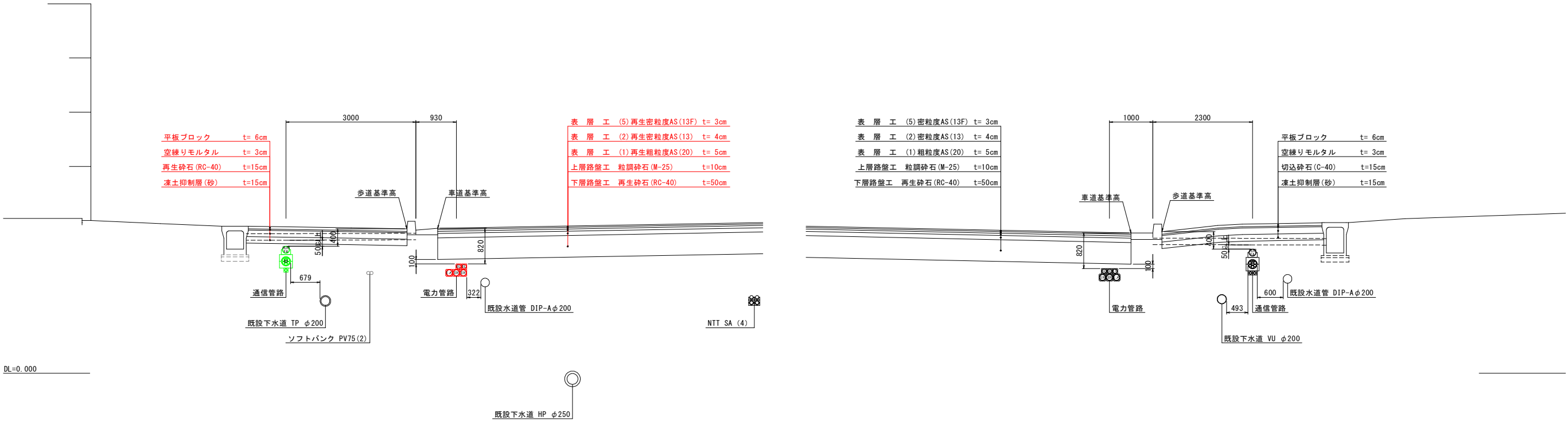
標準横断図(3/3)

S=1:50

車道部

路線左側
【管路設置部】

路線右側
【管路設置部】



令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
計画横断面図(5/9)	縮尺 S=1:100
図面番号	29 葉中 7
東青県土整備事務所	
青 森 県	

5
9 NO. 16 ~ NO. 19

計画横断面図(5) S=1:100

工事終点

DL=0.000

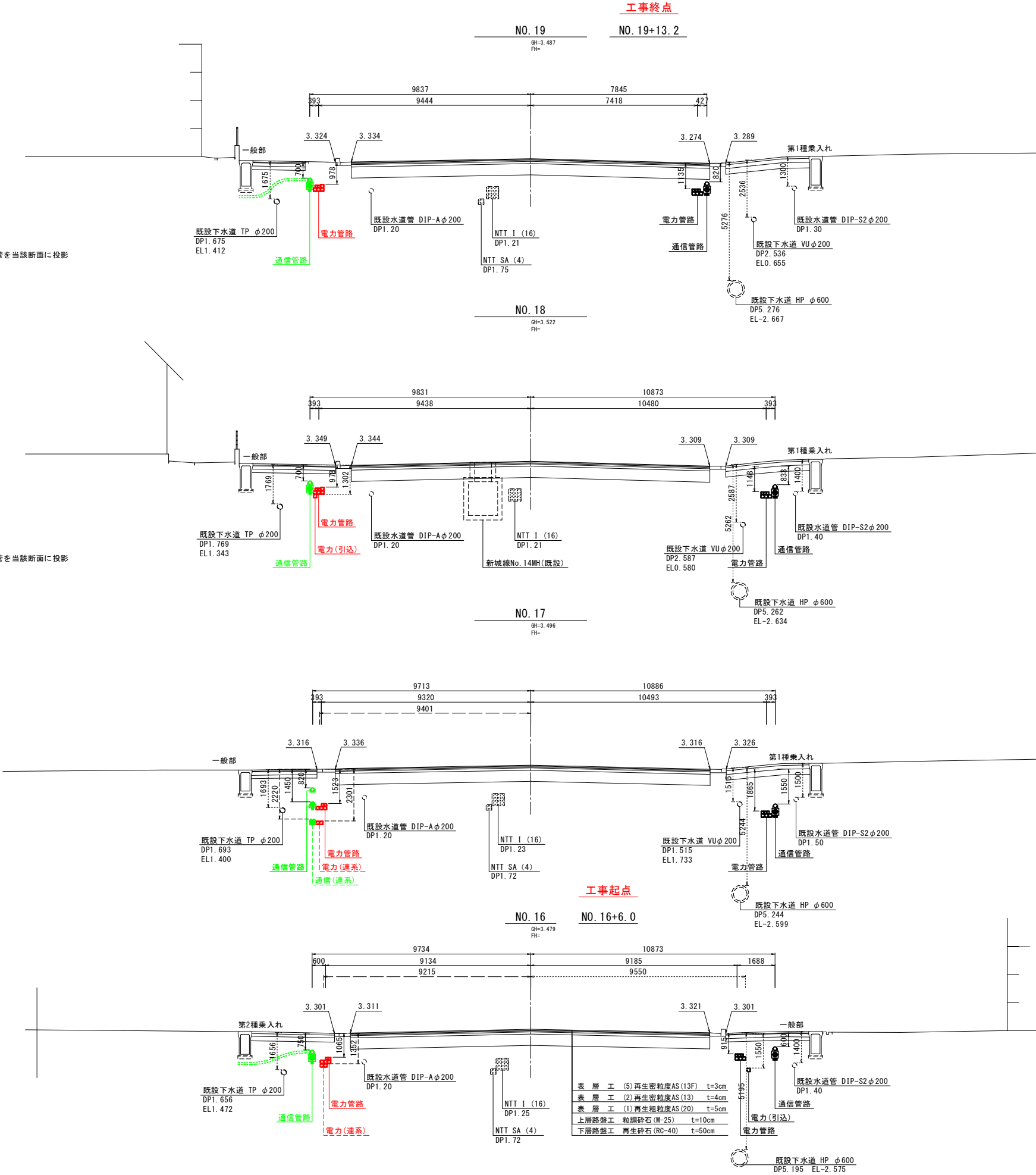
※左側破線(VU管)はNo. 19+ 9.15のVU管を当該断面に投影

DL=0.000

※左側破線(VU管)はNo. 18+ 9.11のVU管を当該断面に投影

DL=0.000

DL=0.000



※右側破線(VU管)はNo. 18+ 9.20のVU管を当該断面に投影

※右側破線(VU管)はNo. 15+ 9.15のVU管を当該断面に投影

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線名	鶴ヶ坂千刈線
施工箇所	青森市大字三内外 地内
管路部構造図(1/6)	縮尺 S=1:10
図面番号	29 葉中 8
東青県土整備事務所	
青 森 県	

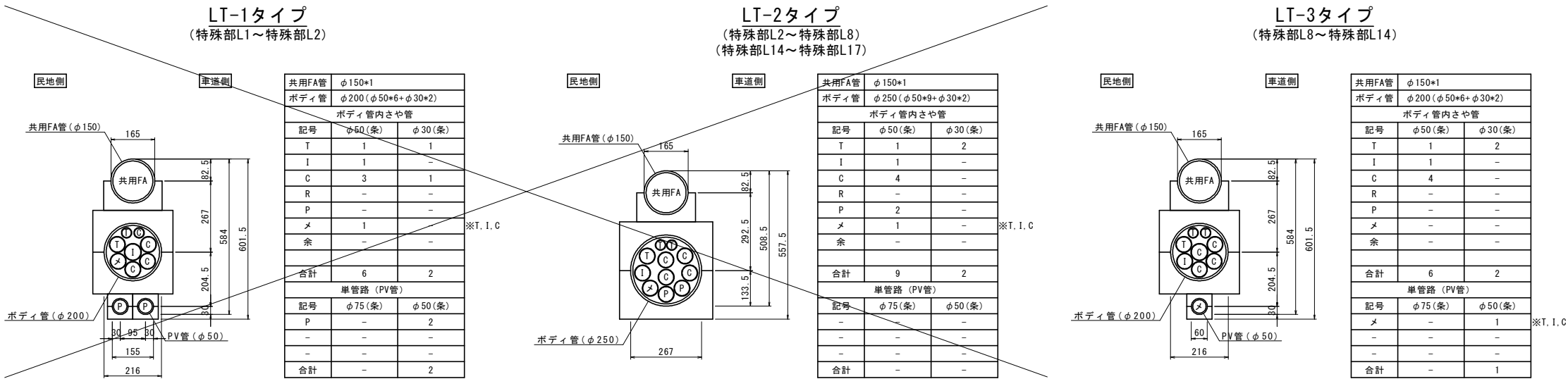
参 画 企 業 凡 例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県営	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

管路部構造図(1/6)

S=1:10

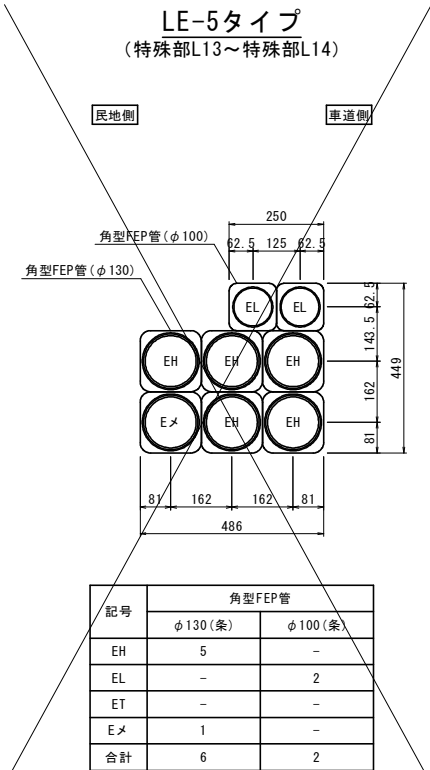
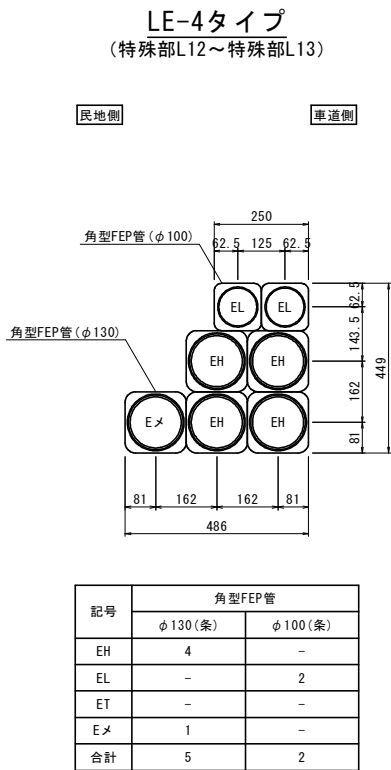
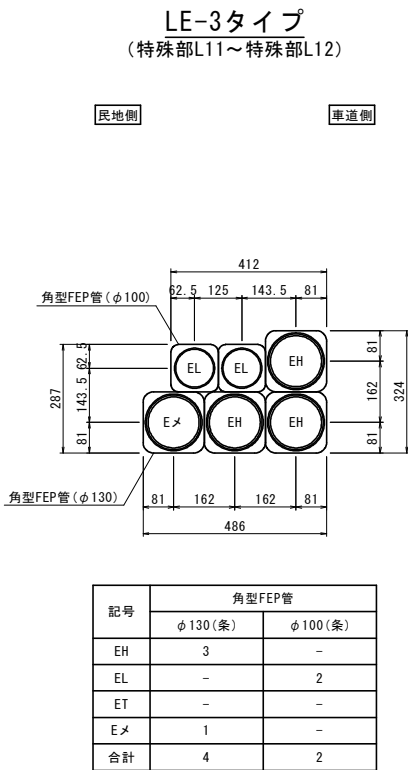
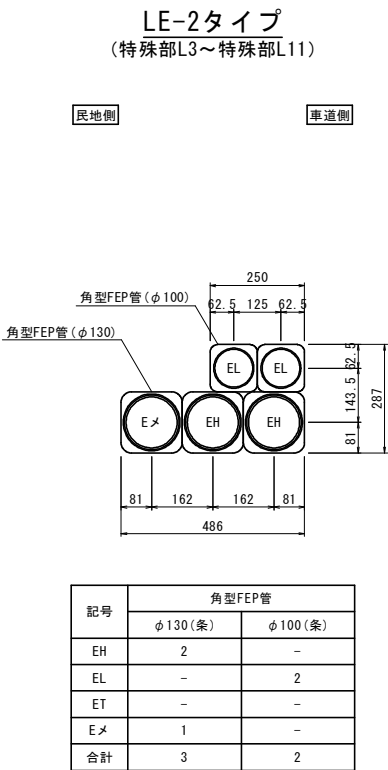
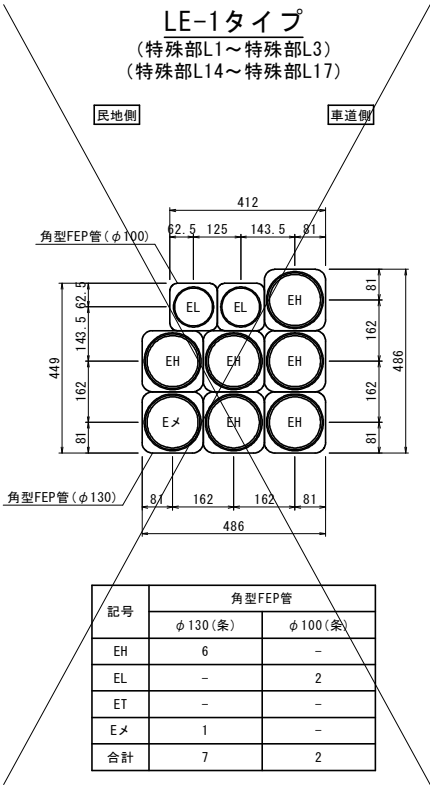
通信系管路構造図

本線管路[左側]

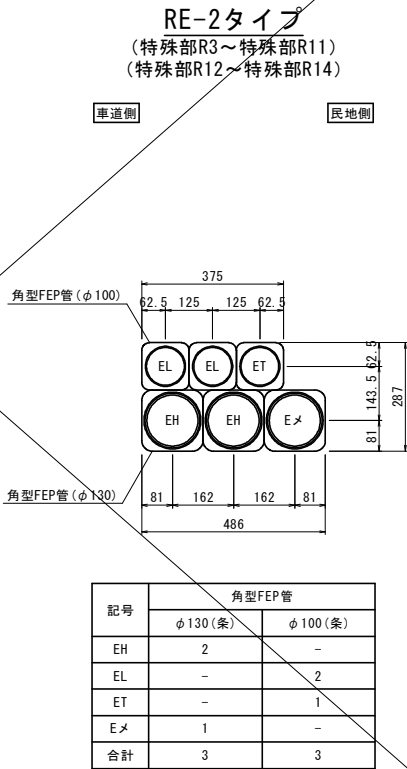
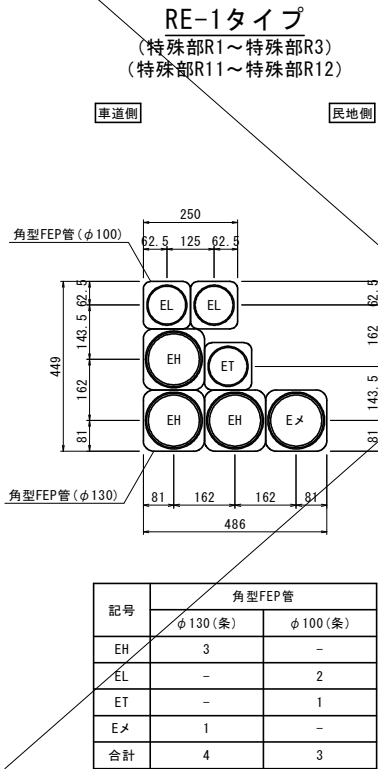


令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名	鶴ヶ坂千刈線	
施工箇所	青森市大字三内外 地内	
管路部構造図(2/6)	縮尺	S=1:10
図面番号	29 葉中 9	
東青県土整備事務所		
青 森 県		

参 画 企 業 凡 例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県営	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

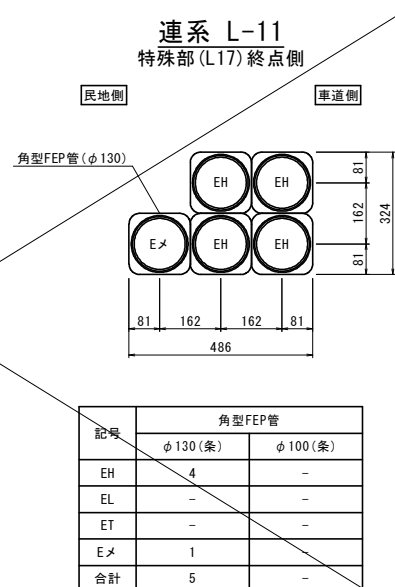
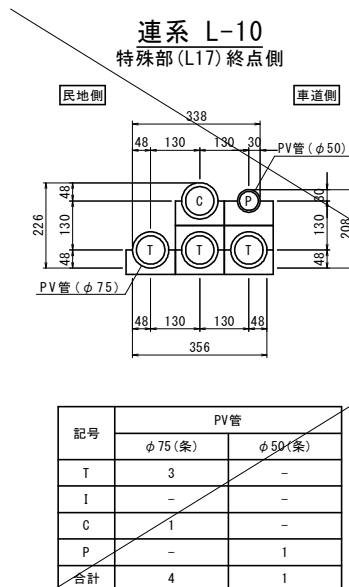
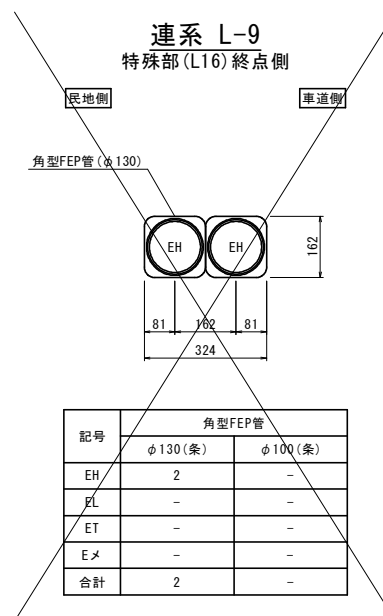
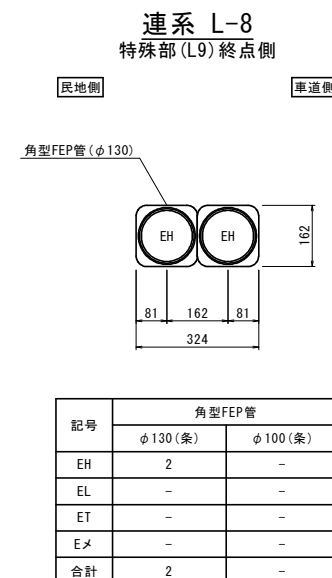
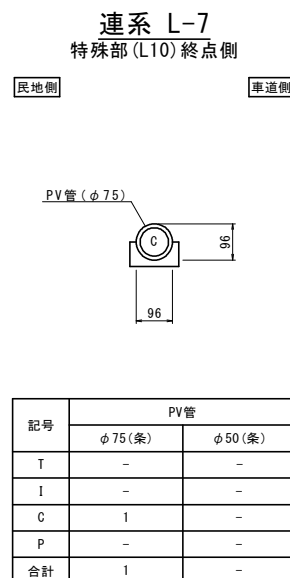
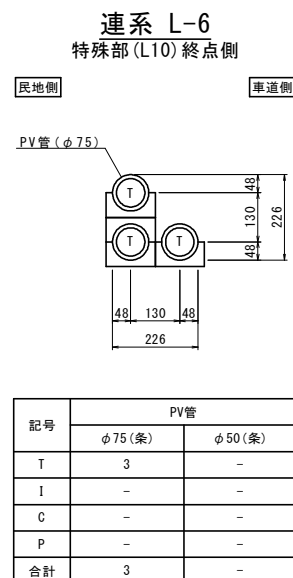
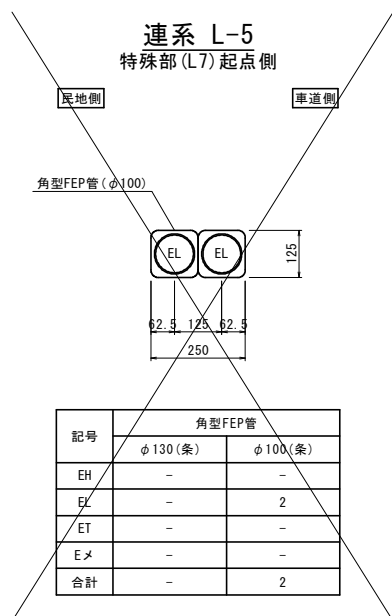
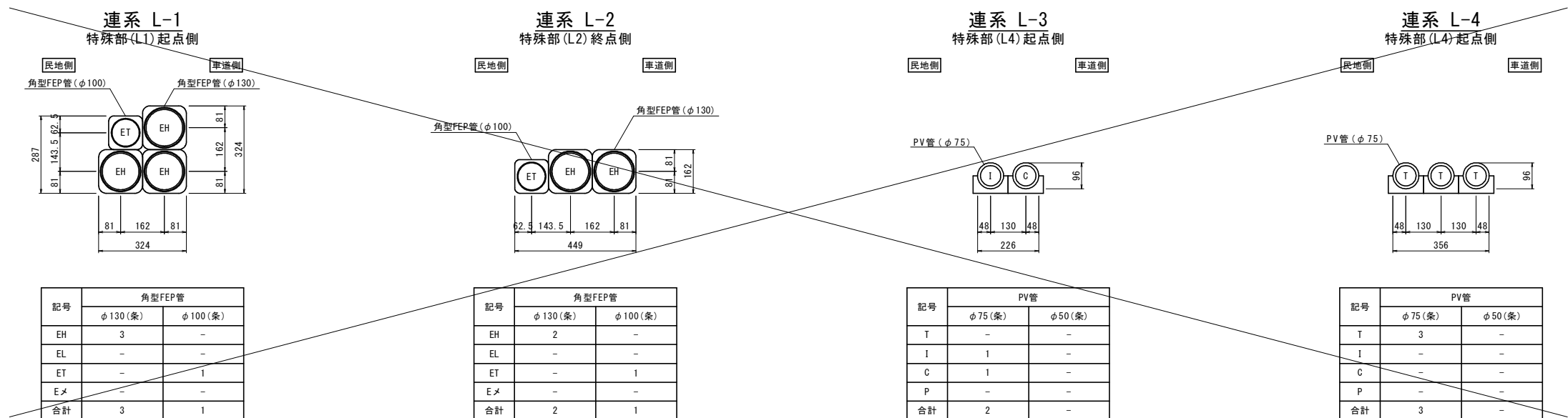


本線管路[右側]



参 画 企 業 凡 例		
電 力 系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通 信 系	NIT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県営	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

$S=1:10$



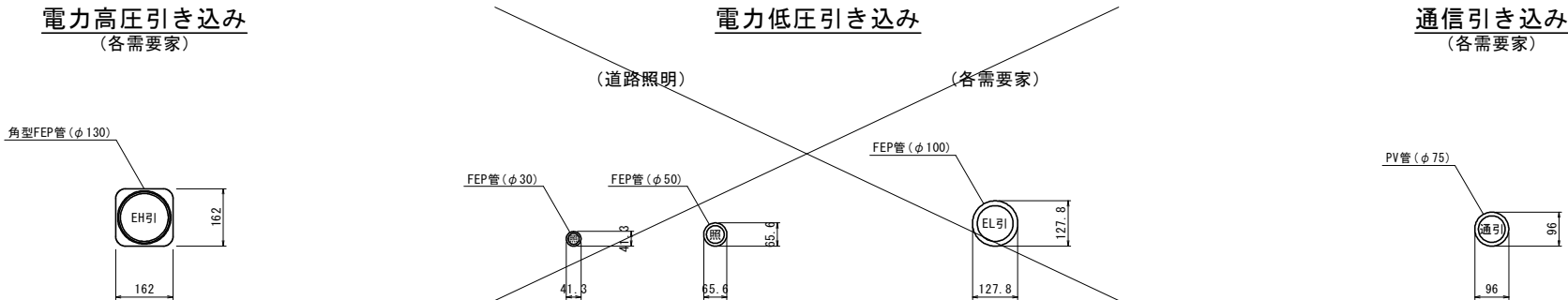
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名	鶴ヶ坂干刈線	
施設箇所	青森市大字三内外 地内	
管路部構造図(5/6)	縮尺	S=1:10
図面番号	29	葉中 11
東青県土整備事務所		
青 森 県		

参 画 企 業 凡 例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

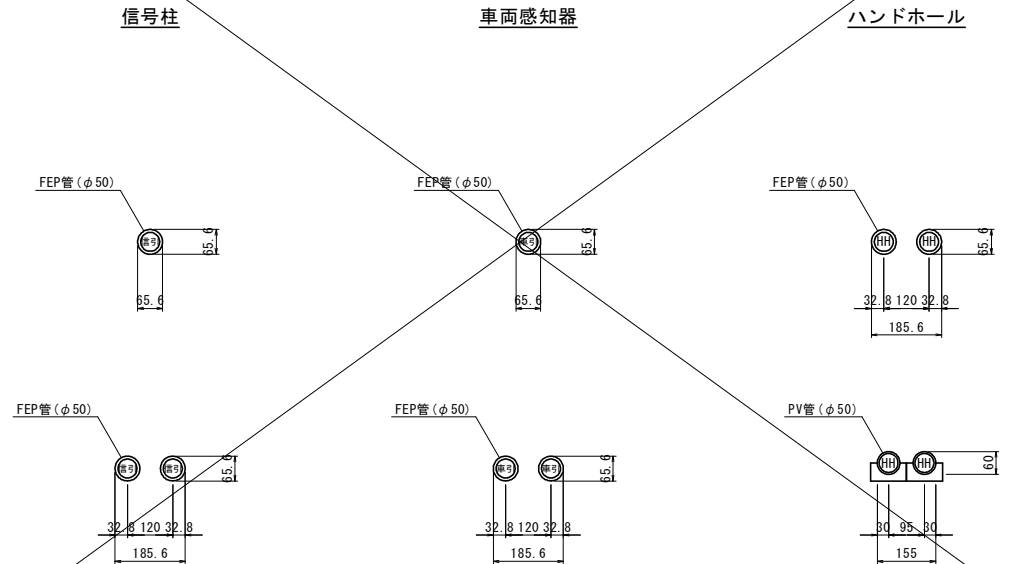
管路部構造図(6/6)

S=1:10

引込管路



信号等引き込み



令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路 線 河 川 名	鶴ヶ坂千刈線	
施 工 所 箇	青森市大字三内外 地内	
ケーブル収容- 管路部形態図 (1/3)	縮尺	S=1:10
図面番号	29 葉中	12
東青県土整備事務所		
青 森 県		

参 画 企 業 凡 例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	青森県警	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

ケーブル収容-管路部形態図 (1/3)

(路線左側)

S=1:10

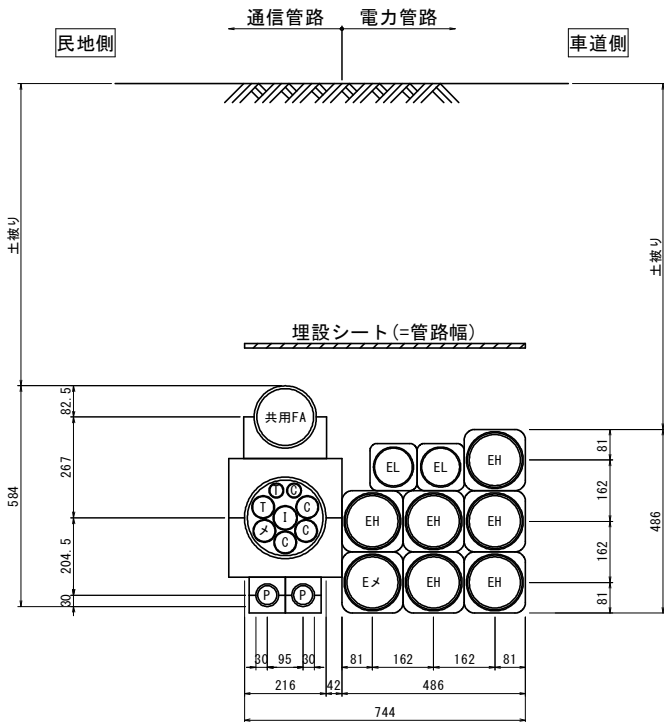
ケーブル収容条件表 (電力系)

電線管理者	ケーブル					管路部		収容場所	管路内空断面の設定	備 考
	種別	記号	線種	径D (mm)	条数	呼び径	条数			
東北電力	高圧	EH	6.6k VCVTケーブル 250mm ²	φ78.0	0~3	φ130	2~6	単管路	ケーブル外径*√2を満たす管径	
	低圧	EL	600VGVQケーブル 150mm ²	φ53.0	0~4	φ100	2	単管路	ケーブル外径*√2を満たす管径	
	保安通信	ET	CPEV 0.9*5P	φ23.0	1	φ100	-	単管路	ケーブル外径*√2を満たす管径	
	メンテナンス	Eメ				φ130	1	単管路	使用する最大管径	

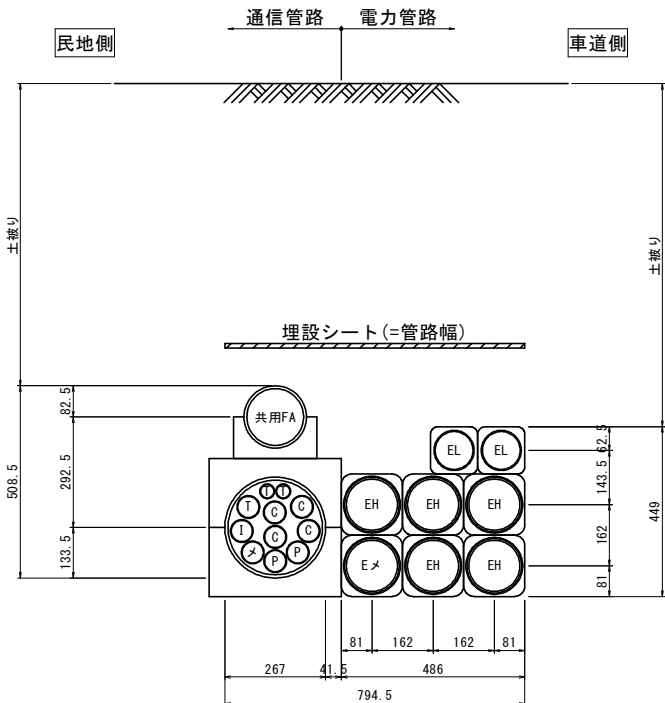
ケーブル収容条件表 (通信系)

電線管理者	ケーブル					管路部		収容場所	管路内空断面の設定	備 考
	種別	記号	線種	径D (mm)	条数	呼び径	条数			
NTT東日本	メタル	T	0.4-10CJF	φ10.0	-	φ50	1	ボディ管	ケーブル外径*1.5以上	
	メタル		0.4-30CJF	φ13.5	0~1					
	メタル		0.4-50CJF	φ15.5	0~1					
	メタル		0.4-100CJF	φ18.5	-					
	メタル		400CCP	φ35.0	-	φ30	1~2			
	光		40SMタシシンWB-S	φ14.0	1					
	光		40SM-WBB	φ10.5	0~1					
	光		100SM-WBB	φ12.5	0~1					
東北インテリジェント通信	I	300C	φ23.0	1	φ50	1	ボディ管	ケーブル外径*1.5以上		
青森ケーブルテレビ	メタル	C	12C	φ15.3	1~4	φ30	0~1	ボディ管	ケーブル外径*1.5以上	
						φ50	3~4			
	光		300芯	φ20.5	2	φ50	-			
青森県警		P				φ50	0~2	ボディ管	ケーブル外径*1.5以上	ボディ管内さや管が満管の場合は単管路とする
							0~2	単管路		
メンテナンス管		メ				φ50	0~1	ボディ管		-NTT東日本 -東北インテリジェント通信 -青森ケーブルテレビ
							0~1	単管路		
余剰管		余				φ50	-	ボディ管		
						φ30	-			

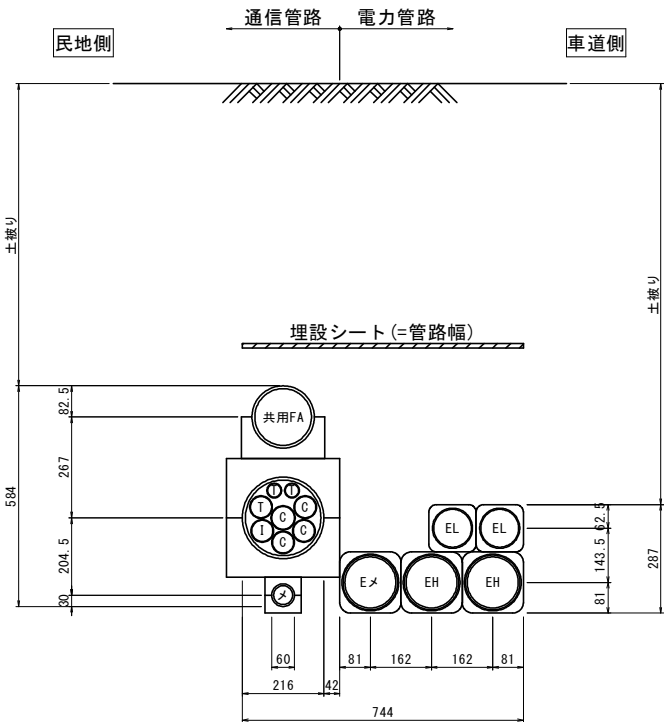
管路配置標準断面図1



管路配置標準断面図2



管路配置標準断面図3



特殊部内棚標準使用区分図

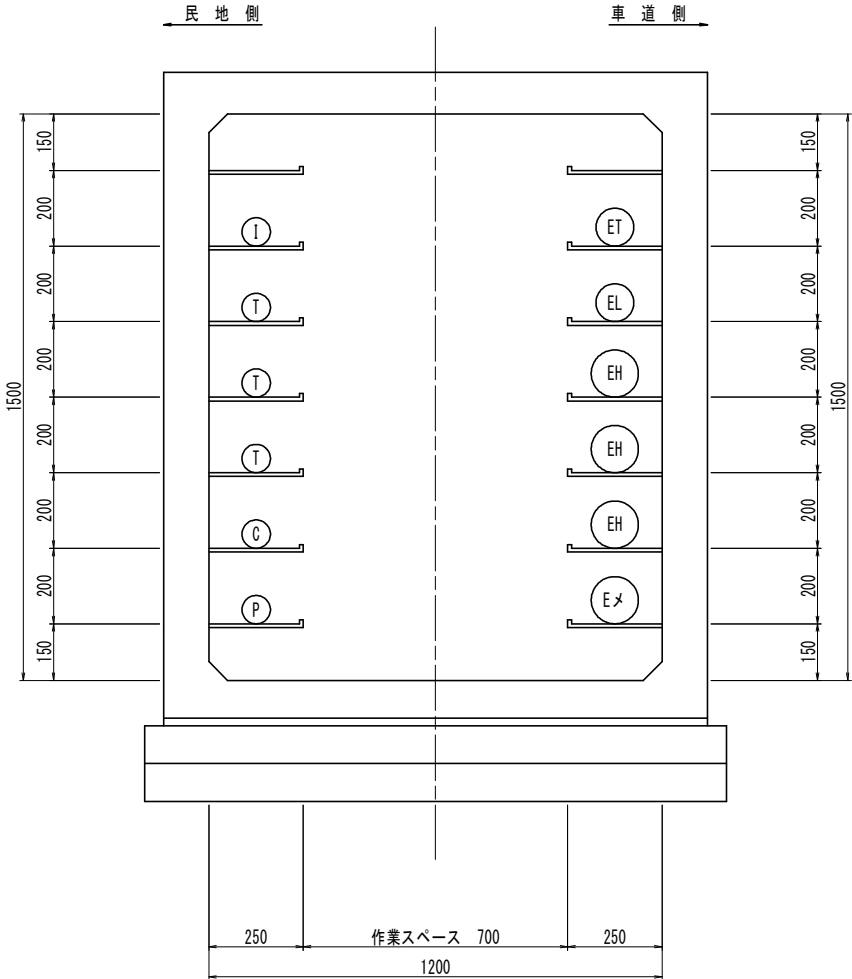
S=1:10

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事			
工事番号	線電共 第 105-4 号		
路線名	鶴ヶ坂千刈線		
施工箇所	青森市大字三内外 地内		
特殊部内棚標準使用区分図	縮尺 S=1:10		
図面番号	29	葉中	13
東青県土整備事務所			
青 森 県			

参 画 企 業 凡 例		
電力系	東北電力(高圧)	EH
	東北電力(低圧)	EL
	東北電力(通信)	ET
	東北電力(メンテナンス)	Eメ
通信系	NTT東日本	T
	東北インテリジェント通信	I
	青森ケーブルテレビ	C
	道路管理者	R
	青森県営	P
	メンテナンス管	メ
	余剰管	余

特殊部I型
(内空幅1200)

断 面 図

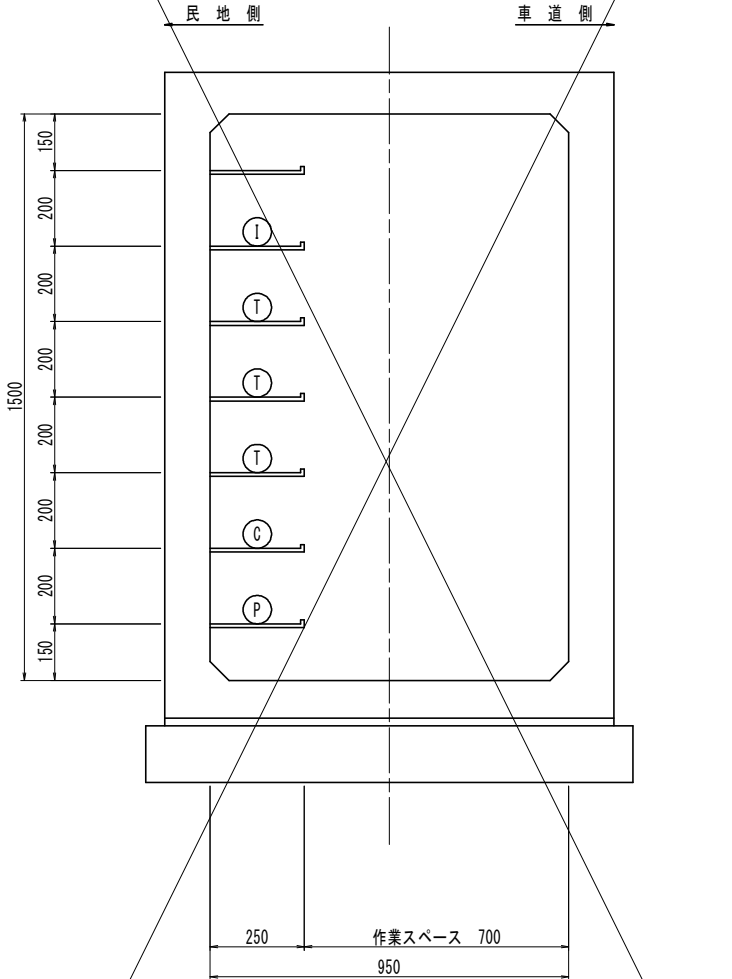


＜特記事項＞

- 電力用棚幅は300mmが基本であるが、特殊部内空幅1200mmより通信用棚幅250mm、作業スペース700mmを確保し、電力用棚幅は250mmとする。
- 電力用棚間隔は上記を標準とするが、分岐部では250mm、接続部では350mmに変更すること。
- 通信用棚間隔はクロージャ設置の有無や種類（形状寸法等）に応じて適宜調整するものとする。

特殊部II型（通信）
(内空幅950)

断 面 図

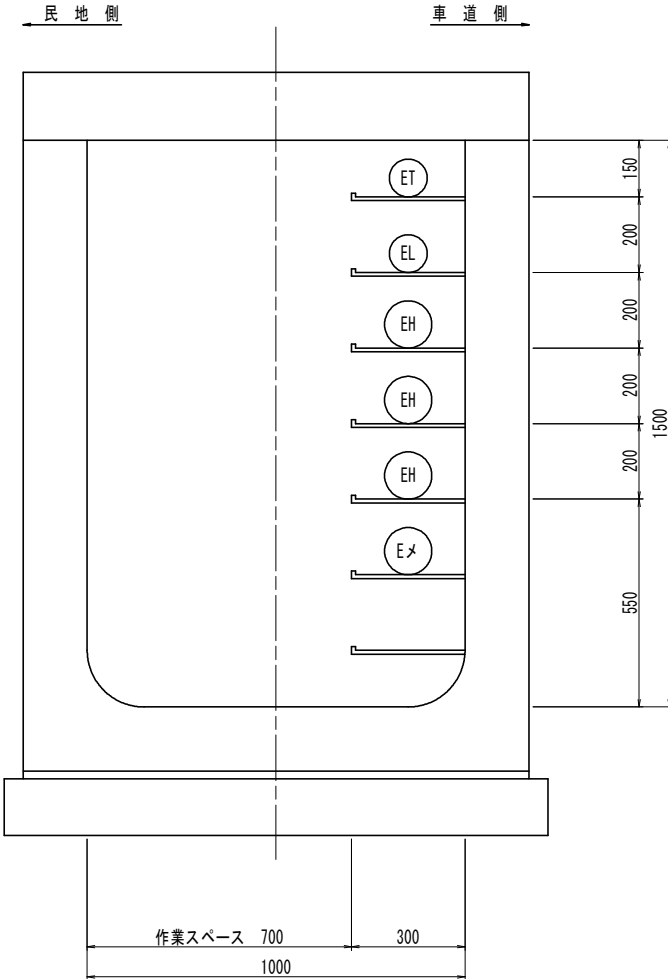


＜特記事項＞

- 通信用棚間隔はクロージャ設置の有無や種類（形状寸法等）に応じて適宜調整するものとする。

特殊部II型（電力 直上型）
(内空幅1000)

断 面 図



＜特記事項＞

- 電力用棚間隔は上記を標準とするが、分岐部では250mm、接続部では350mmに変更すること。

端壁配置図〔左側〕 (3/5)

S=1:20

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
端壁配置図〔左側〕 (3/5)	縮尺 S=1:20
図面番号	29 葉中 14
東青県土整備事務所	
青 森 県	

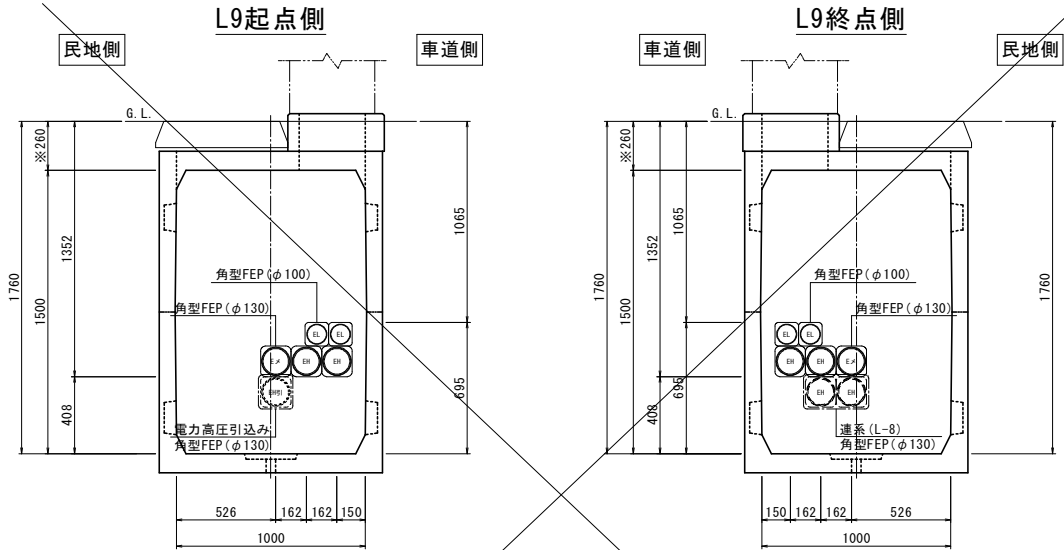
◆凡例

-共用FA：共用フリーアクセス管 (VP φ150)
-BD：ボディ管 (VP φ200, VP φ250)

-EH：電力高压管 (角型FEP φ130)
-EL：電力低压管 (角型FEP φ100)
-ET：電力保安通信管 (角型FEP φ100)
-Eメ：電力メンテナンス管 (角型FEP φ130)

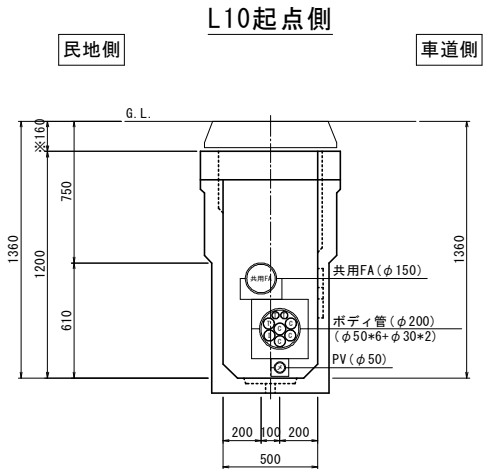
-T：NTT東日本 (SU φ30/SU φ50/PV φ50/PV φ75)
-I：東北インテリジェント通信 (SU φ50/PV φ50/PV φ75)
-C：青森ケーブルテレビ (SU φ30/SU φ50/PV φ50/PV φ75)
-P：青森県警 (SU φ50/PV φ50)
-メ：メンテナンス管 (SU φ50/PV φ50/PV φ75)

(引込)
-信引：信号柱 (FEP φ50)
-車引：車両感知器 (FEP φ50)
-HH：県警ハンドホール (FEP φ50)
-EH引：電力高压 (角型FEP φ130)
-EL引：電力低压 (FEP φ100)
-照：照明 (FEP φ30/FEP φ50)
-通引：通信 (PV φ75)

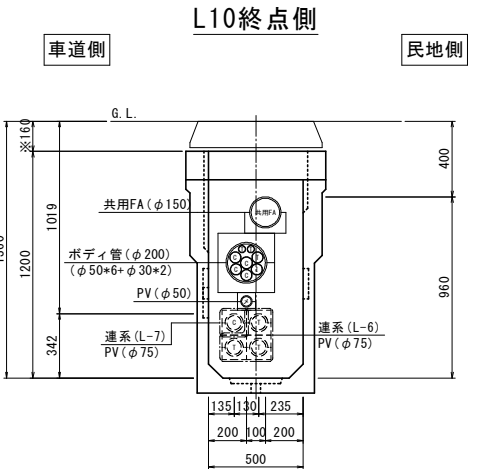


記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	-	-	-	□FEP φ130	1
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	-	-	-	-	-	-
共用FA管	-	-	-	-	-	-	-
ボディ管	-	-	-	-	-	-	-

記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	2	□FEP φ130	2	-	-
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	-	-	-	-	-	-
共用FA管	-	-	-	-	-	-	-
ボディ管	-	-	-	-	-	-	-

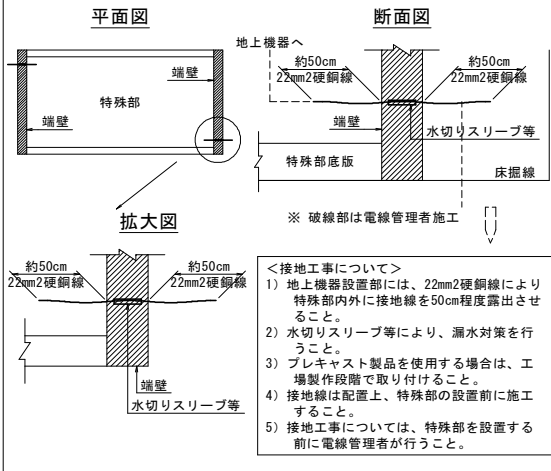


記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	-	-	-	-	-	-
EL	東北電力	-	-	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	-	-	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	PV φ50	1	-	-	-	-
共用FA管	-	VP φ150	1	-	-	-	-
ボディ管	-	VP φ200	1	-	-	-	-



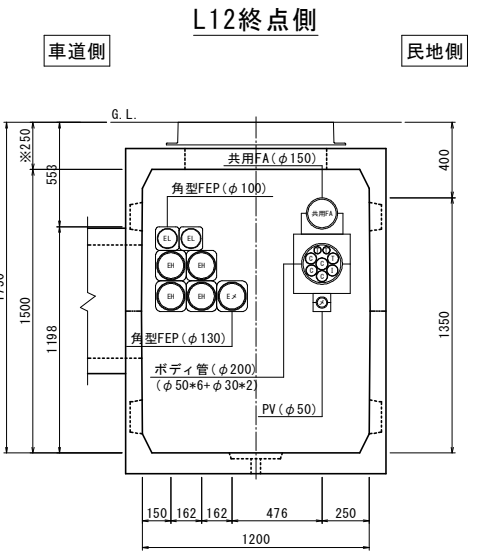
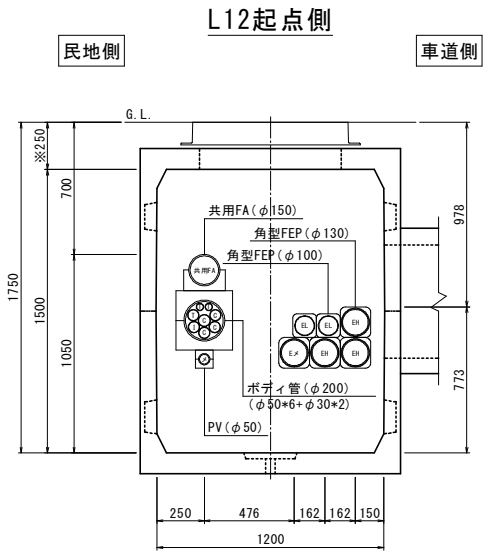
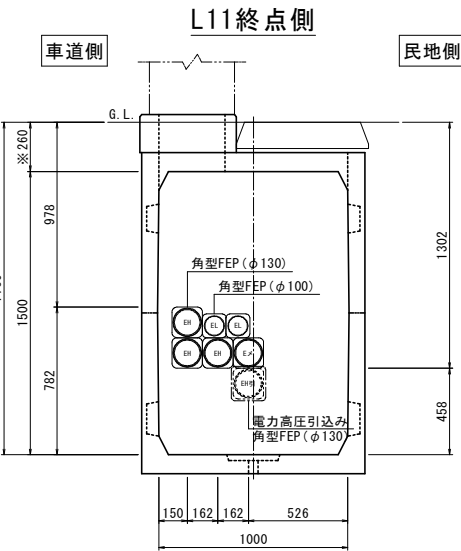
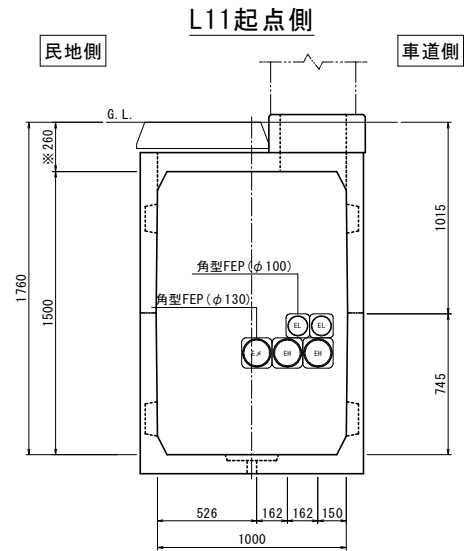
記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	-	-	-	-	-	-
EL	東北電力	-	-	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	-	-	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	PV φ75	3	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	PV φ75	1	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	PV φ50	1	-	-	-	-
共用FA管	-	VP φ150	1	-	-	-	-
ボディ管	-	VP φ200	1	-	-	-	-

接地線取付部概要



◆特記事項

-蓋厚+特殊部スラブ厚(図中※値)は設計値である。
-採用する蓋、スラブの厚さや路面勾配等に応じて端壁配置の見直しが必要である。

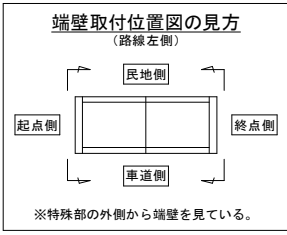


記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	2	-	-	-	-
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	-	-	-	-	-	-
共用FA管	-	-	-	-	-	-	-
ボディ管	-	-	-	-	-	-	-

記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	3	-	-	□FEP φ130	1
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	-	-	-	-	-	-
共用FA管	-	-	-	-	-	-	-
ボディ管	-	-	-	-	-	-	-

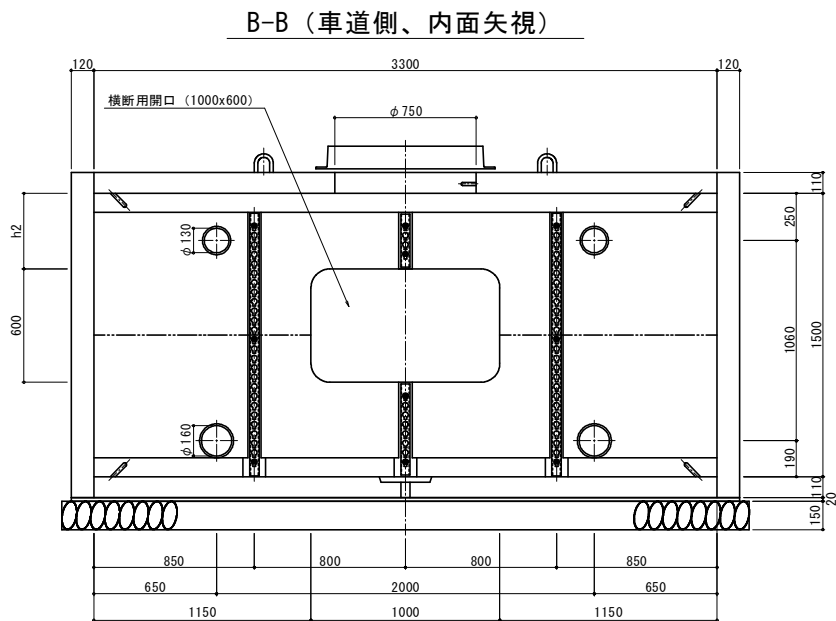
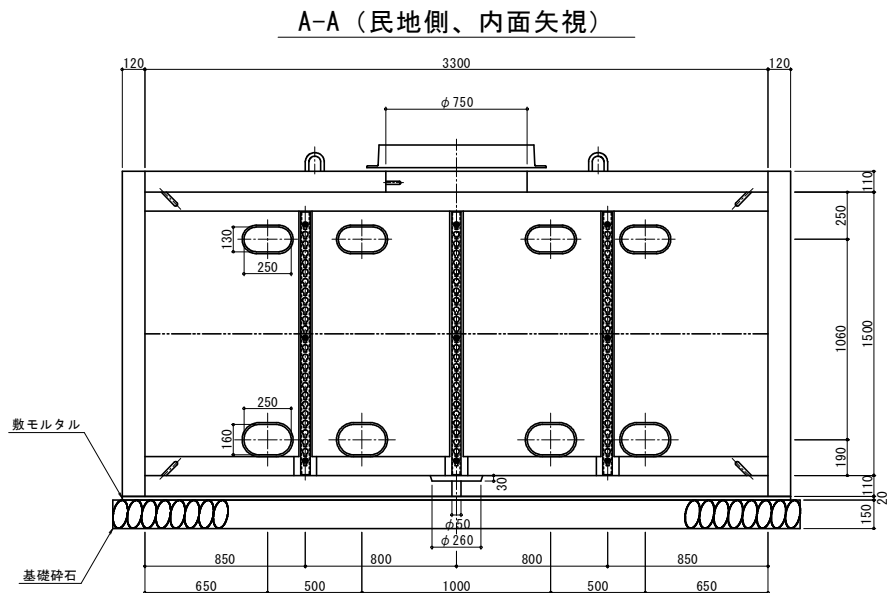
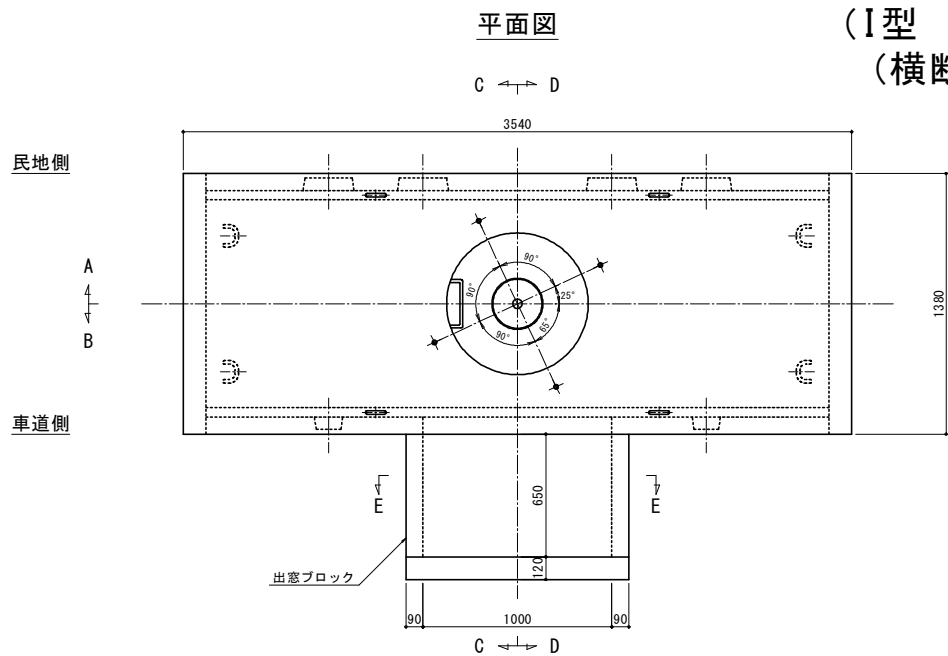
記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	3	-	-	-	-
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	PV φ50	1	-	-	-	-
共用FA管	-	VP φ150	1	-	-	-	-
ボディ管	-	VP φ200	1	-	-	-	-

記号	事業者名称	本線管路		連系管路		引き込み管路	
		管種-管径	条数	管種-管径	条数	管種-管径	条数
EH	東北電力	□FEP φ130	4	-	-	-	-
EL	東北電力	□FEP φ100	2	-	-	-	-
ET	東北電力	-	-	-	-	-	-
Eメ	東北電力	□FEP φ130	1	-	-	-	-
T	NTT東日本	-	-	-	-	-	-
I	東北インテリジェント通信	-	-	-	-	-	-
C	青森ケーブルテレビ	-	-	-	-	-	-
P	青森県警	-	-	-	-	-	-
メ	メンテナンス管	PV φ50	1	-	-	-	-
共用FA管	-	VP φ150	1	-	-	-	-
ボディ管	-	VP φ200	1	-	-	-	-

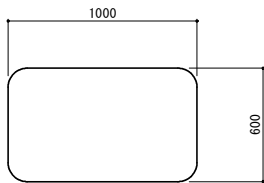


< 参 考 図 >		
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線	
施工 箇所	青森市大字三内外 地内	
特殊部構造一般図 (3/17)	縮尺	S=1:20
図面番号	29 葉中	16
東青県土整備事務所		
青 森 県		

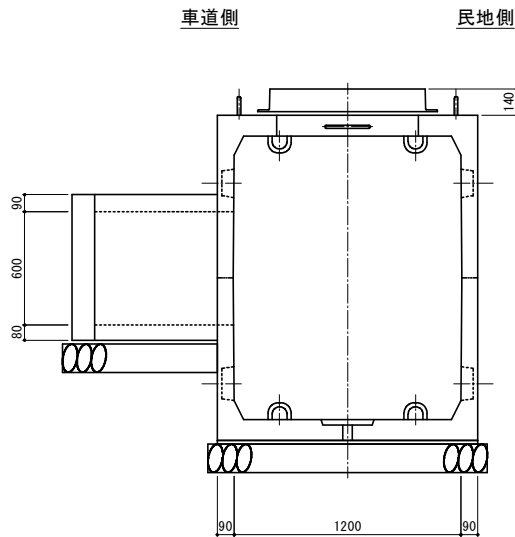
特殊部構造一般図(3/17) S=1:20
(Cタイプ)
(I型 W1200*H1500*L3300 歩道設置)
(横断ブロック W1000*H600*L650)



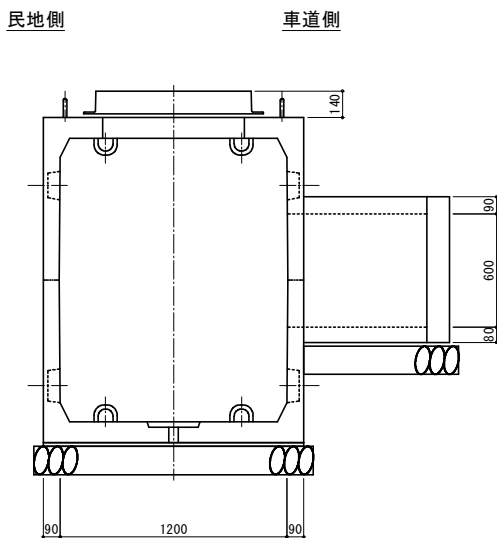
E-E (内面矢視)



C-C (内面矢視)



D-D (内面矢視)



設計条件		
設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平方向 : i=0 鉛直方向 : i=0.1
構 造 形 式		工場製品 鉄筋コンクリート製 又は レジンコンクリート製
内空寸法(幅*高さ*長さ)		1200*1500*3300
土の単位重量		$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$
土 圧 係 数		$K_a=0.5$
使用材料	鉄筋コンクリート	設計基準強度 : $\sigma_{ck}=30\text{ N/mm}^2$ 以上 鉄筋 : SD295A
	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 : $\sigma_{bk}=18.0\text{ MPa}$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

横断用開口部高さ (単位:mm)	
特殊部番号	横断用開口部高さ (h2)
L1	400
L12	400
R1	500

設 置 個 所		数量
左側	-L1、L12	-2-
右側	-R1-	-1-

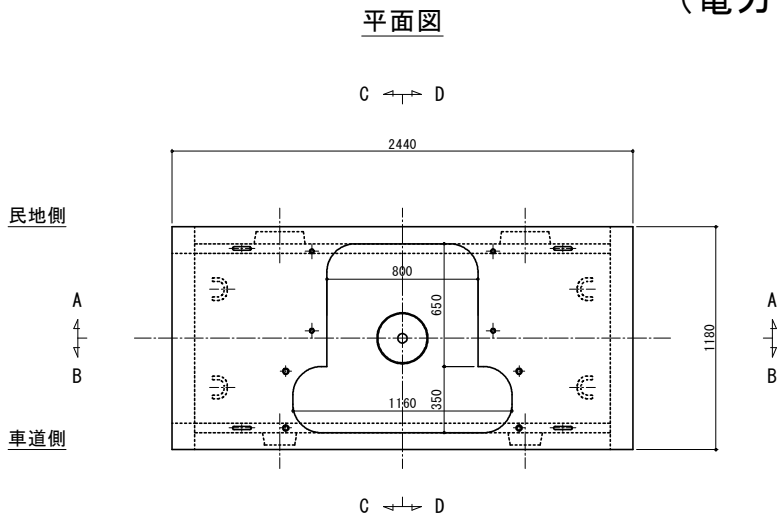
【特記事項】
-特殊部製作前に必ず特殊部設置位置の試掘調査を実施すること。
-特殊部製作メーカーと蓋製作メーカーが異なる場合などは、特殊部側の蓋取付用インサート位置についてメーカー間で十分に調整をとること。
-特殊部底版には排水孔(φ50mm以上)を設け、碎石により充填すること。
-ノックアウトおよび立金物の配置は一例を示す。
-本体の内寸法以外は参考寸法である。
-敷板はレジンコンクリート製の場合や一体製品の場合は使用しない。

< 参 考 図 >	
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
特殊部構造一般図 (9/17)	縮尺 S=1:20
図面番号	29 葉中 17
東青県土整備事務所	
青 森 県	

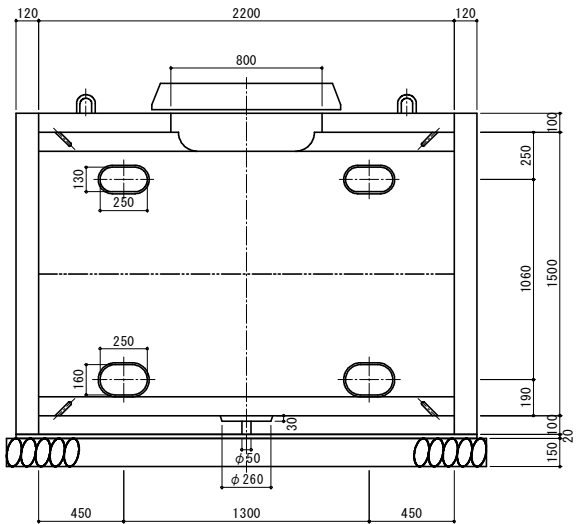
特殊部構造一般図(9/17)

(Iタイプ)
(電力II型 W1000*H1500*L2200 歩道設置)
(直上1基)

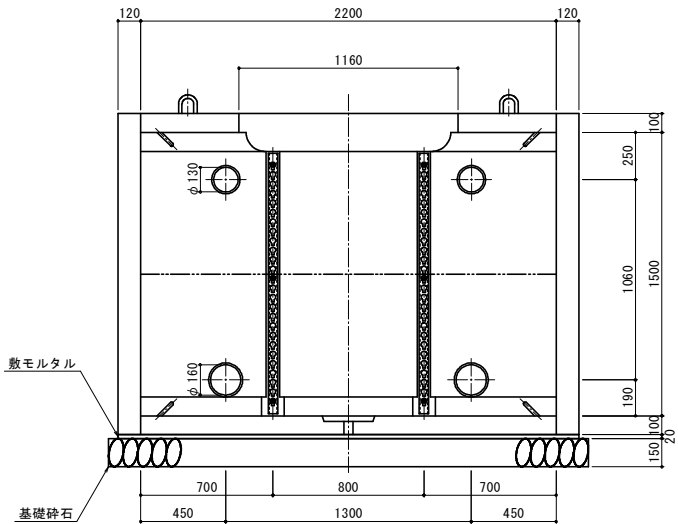
S=1:20



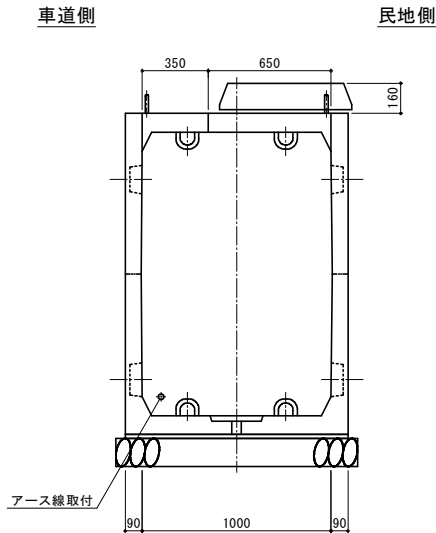
A-A (民地側、内面矢視)



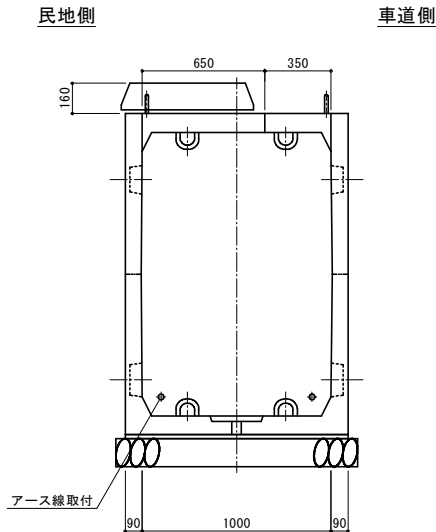
B-B (車道側、内面矢視)



C-C (内面矢視)



D-D (内面矢視)



設計条件		
設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平方向 : i=0 鉛直方向 : i=0.1
構 造 形 式		工場製品 鉄筋コンクリート製 又は レジンコンクリート製
内空寸法(幅*高さ*長さ)		1000*1500*2200
土の単位重量		$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
土 圧 係 数		$Ka=0.5$
使用材料	鉄筋コンクリート	設計基準強度: $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上 鉄筋: SD295A
	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{MPa}$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

設 置 個 所		数量
左側	-L0- L11, L13-	-3-
右側	-R0- R10-	-2-

【特記事項】
-特殊部製作前に必ず特殊部設置位置の試掘調査を実施すること。
-特殊部製作メーカーと蓋製作メーカーが異なる場合などは、特殊部側の蓋取付用インサート位置についてメーカー間で十分に調整をとること。
-特殊部底版には排水孔(φ50mm以上)を設け、砕石により充填すること。
-ノックアウトおよび立金物の配置は一例を示す。
-本体の内寸法以外は参考寸法である。
-敷板はレジンコンクリート製の場合や一体製品の場合は使用しない。

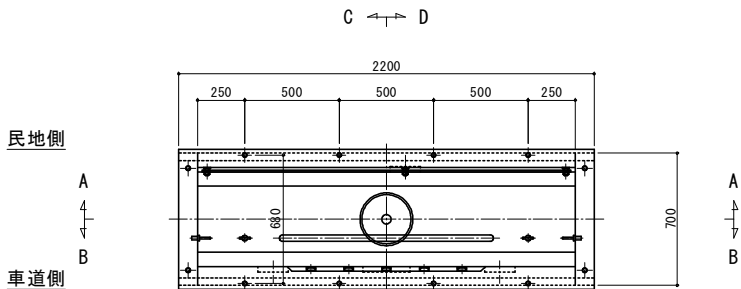
< 参 考 図 >	
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線
施工 箇所	青森市大字三内外 地内
特殊部構造一般図 (17/17)	縮尺 S=1:20
図面番号	29 葉中 18
東青県土整備事務所	
青 森 県	

特殊部構造一般図(17/17) S=1:20

(Qタイプ)

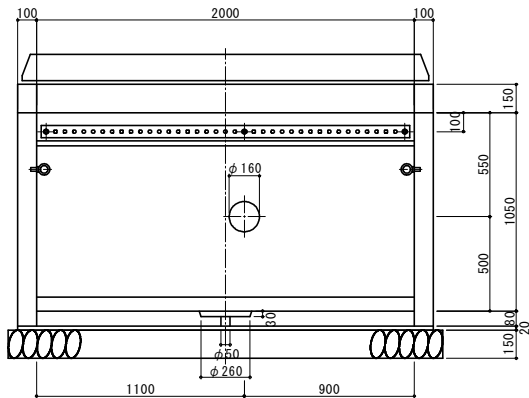
(通信接続枡 W500*H1200*L2000 歩道設置)

平面図

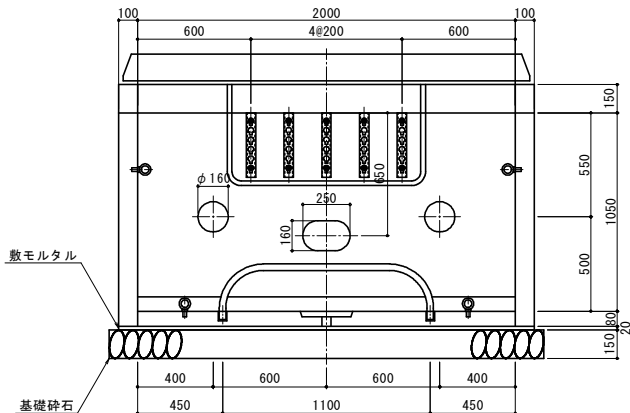


C-C (内面矢視)

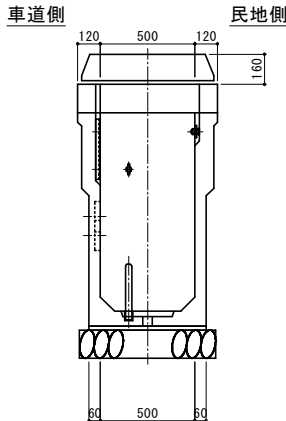
A-A (民地側、内面矢視)



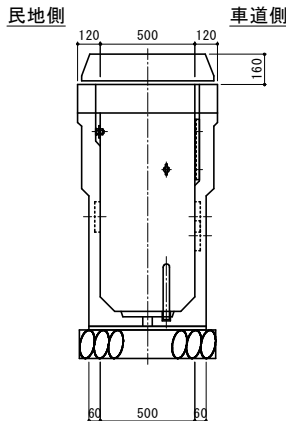
B-B (車道側、内面矢視)



C-C (内面矢視)



D-D (内面矢視)



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝 撃	水平方向 : i=0 鉛直方向 : i=0.1
構 造 形 式		工場製品 鉄筋コンクリート製 又は レジンコンクリート製
内空寸法(幅*高さ*長さ)		500*1200*2000
土の単位重量		$\gamma=19.0\text{kN/m}^3$
土 圧 係 数		$K_a=0.5$
使用材料	鉄筋コンクリート	設計基準強度 : $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上 鉄筋 : SD295A
	レジンコンクリート	設計基準曲げ強度 $\sigma_{bk}=18.0\text{MPa}$

注) 水圧を考慮する場合は別途検討するものとする。

設 置 個 所		数 量
左側	-L6-L8; L10	3
右側	-R7-	1

【特記事項】

- 特殊部製作前に必ず特殊部設置位置の試掘調査を実施すること。
- 特殊部製作メーカーと蓋製作メーカーが異なる場合などは、特殊部側の蓋取付用インサート位置についてメーカー間で十分に調整をとること。
- 特殊部底版には排水孔(φ50mm以上)を設け、砕石により充填すること。
- ノックアウトおよび立金物の配置は一例を示す。
- 本体の内寸法以外は参考寸法である。
- 敷板はレジンコンクリート製の場合や一体製品の場合は使用しない。

< 参 考 図 >		
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線	
施工 箇所	青森市大字三内外 地内	
特殊部蓋構造一般図 (1/7)	縮尺	S=1:5
図面番号	29 葉中	19
東青県土整備事務所		
青 森 県		

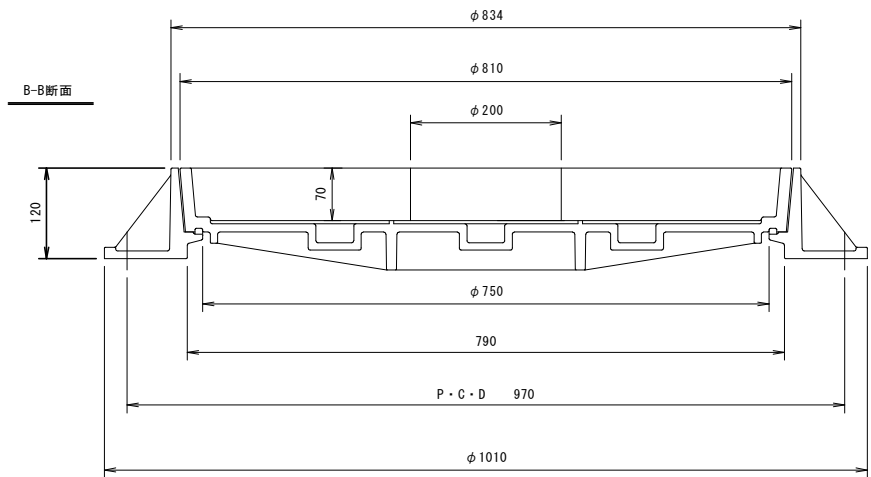
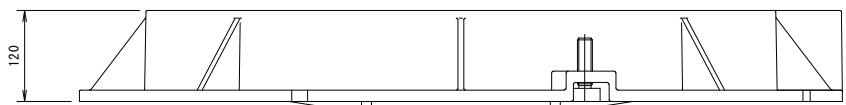
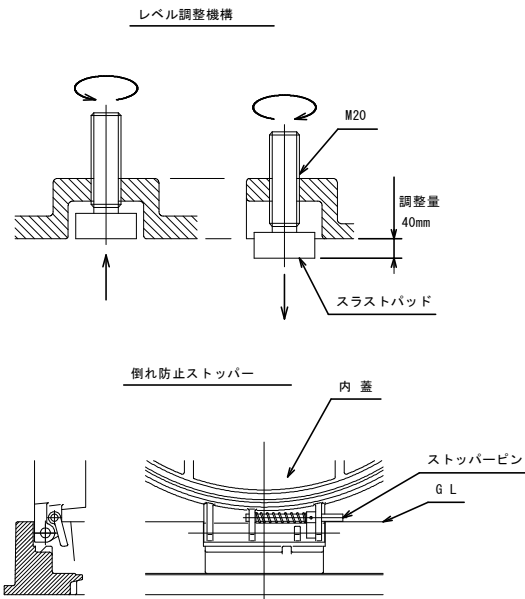
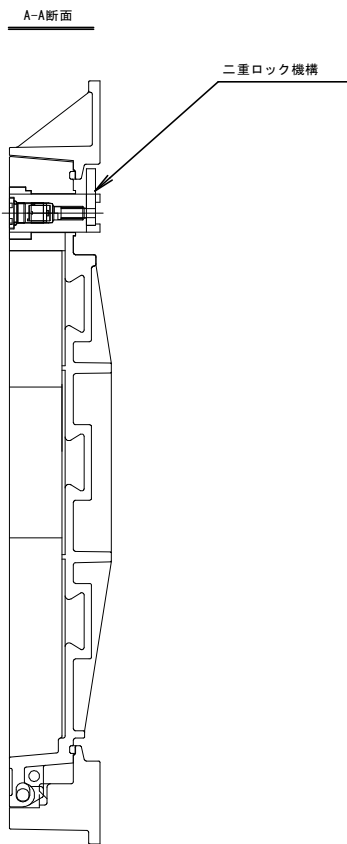
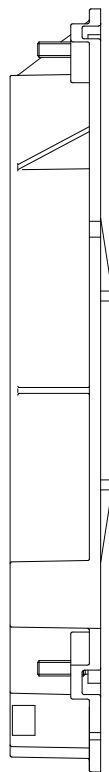
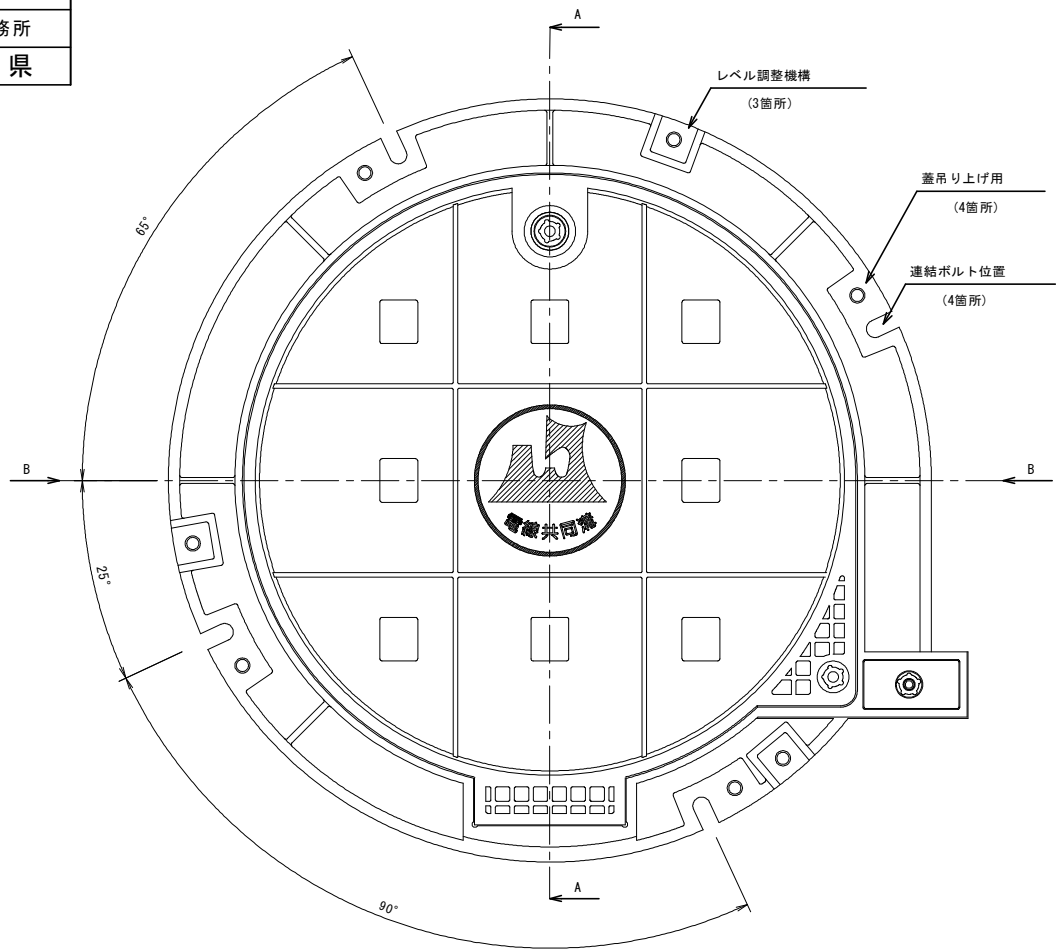
特殊部蓋構造一般図(1/7)

(円形蓋φ750 歩道用)

S=1:5

特記事項

セキュリティの為に二重ロック（シリンダー錠＋ロック）
機構が備わっております。



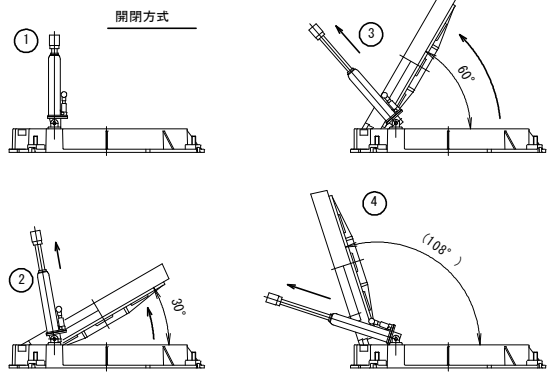
青森県章
(ロゴマーク)

外径 φ200



注記

1. 指示なき角Rは3, 隅Rは5とする。
2. 鑄出し部の角Rは0.5とする。
3. ロゴマーク及び鑄出し文字は本図通りとする。
4. 斜線部は浮き出しとする(高さ3mm)。



設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃係数	i = 0.1
支 間 距 離		L = 0.97m
構 造 形 式		鑄鉄構造 省力蓋
使用材料	主要鋼材	FCd600・450
	付属部材	SUS304

設 置 個 所		数 量
左側	-L1, L4, L5, L12, L14	-5-
右側	-R1, R4, R13-	-3-

S=1:10

Technical drawing of a mechanical part, likely a bracket or support, showing dimensions in millimeters. The part has a total height of 594 mm and a base width of 90 mm. A central vertical slot is 50 mm wide. The top edge is angled, and the bottom edge is also angled, with a 510 mm dimension indicating the height of the angled section on the right side.

-
- Figure 1 consists of two schematic diagrams, (a) and (b), illustrating the experimental setup. Diagram (a) shows a vertical column with a horizontal arm extending from its side. A weight hanger is attached to the end of the horizontal arm. A label 'GL' with an arrow points to the horizontal arm. Diagram (b) shows a similar setup, but with a pulley system. A weight hanger is attached to a rope that passes over a pulley and is connected to the horizontal arm. A label 'GL' with an arrow points to the horizontal arm.

Technical drawing of the 'Kubus' cabinet. The front view shows a square cabinet with a width of 888 mm and a height of 588 mm. It features a 3x3 grid of glass doors. The central door is open, revealing a black silhouette of a castle. Two small circular handles are visible on the top row of doors. The side view shows a depth of 151 mm and a height of 70 mm for the base. The cabinet is shown in a light gray color.

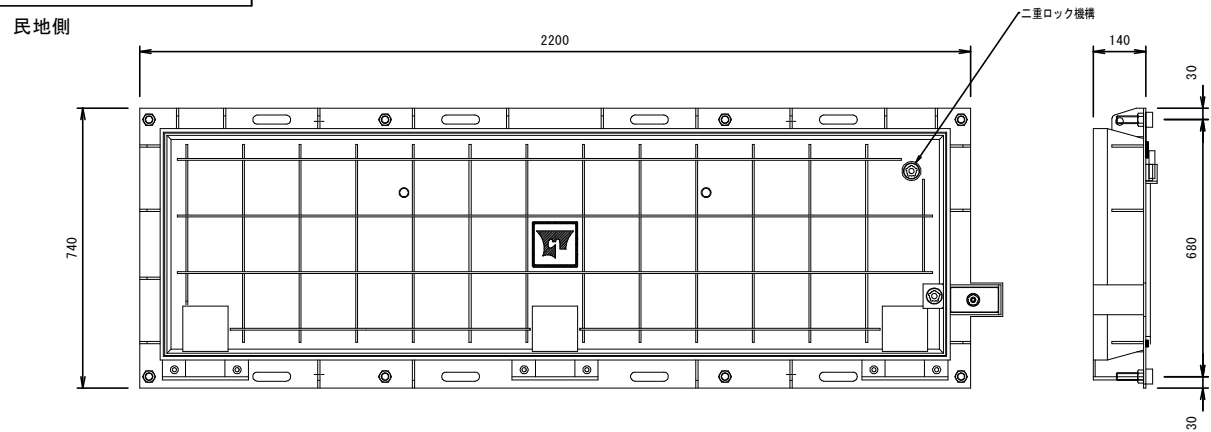
設計条件		
設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃係数	$i = 0.1$
支 間 距 離		$L = 0.80\text{m}$
構 造 形 式		鋼板溶接構造 省力蓋
使用材料	主要鋼材	SS400
	付属部材	SUS304

設置箇所		数量
左側	L3、L7×2、L9、L11、L13、L15	7
右側	R8、R10	2

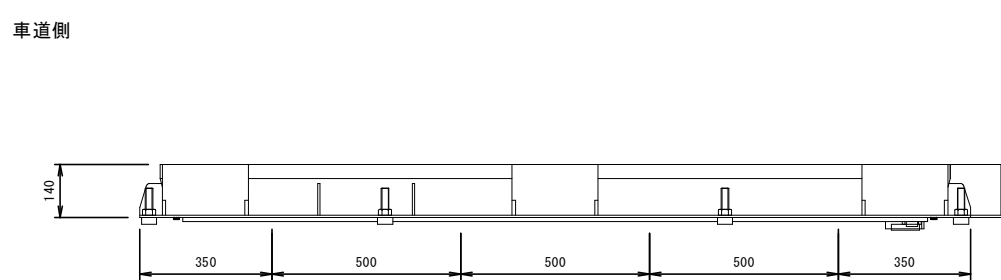
- ◆特記事項
セキュリティの為に二重ロック（シリンダー錠＋ロック）
機構が備わっております。

< 参 考 図 >		
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線	
施工 箇所	青森市大字三内外 地内	
特殊部蓋構造一般図 (5/7)	縮尺	S=1:10
図面番号	29 葉中	21
東青県土整備事務所		
青 森 県		

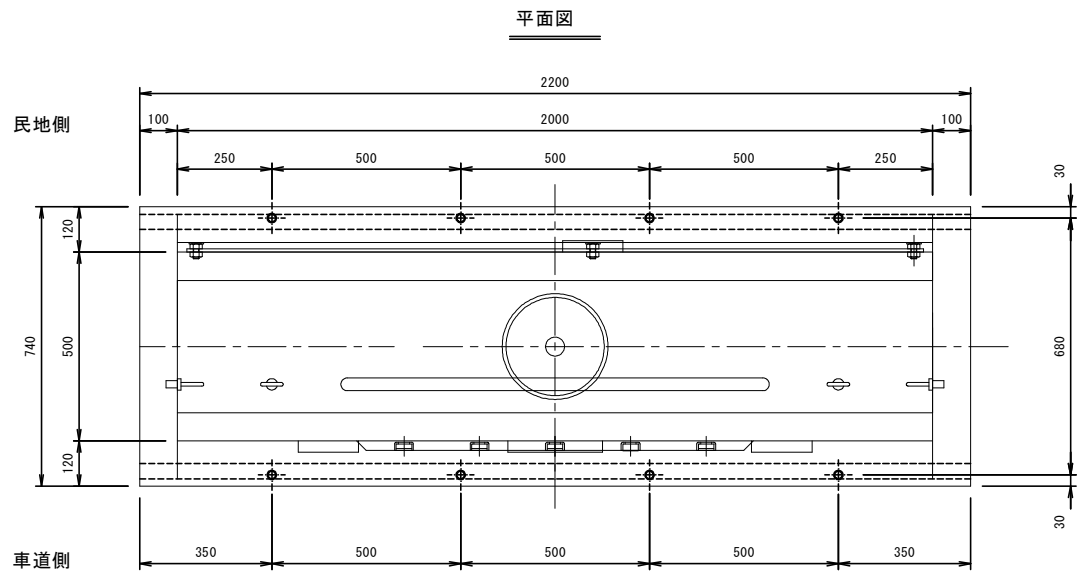
民地側



車道側



インサート割付 構造図



車道側

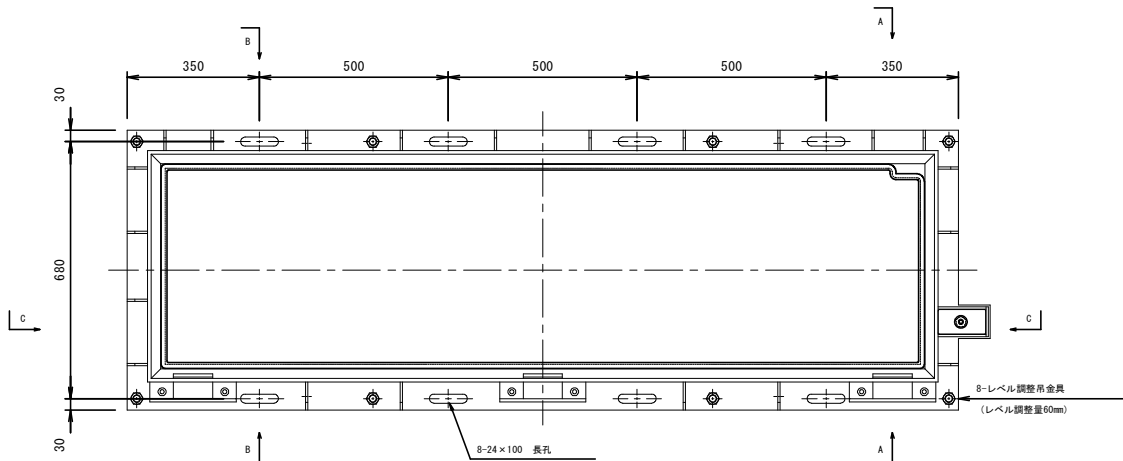
特記事項

開閉蓋、蓋連結用インサートは
全てM12×70L使用の事。(8-M12)

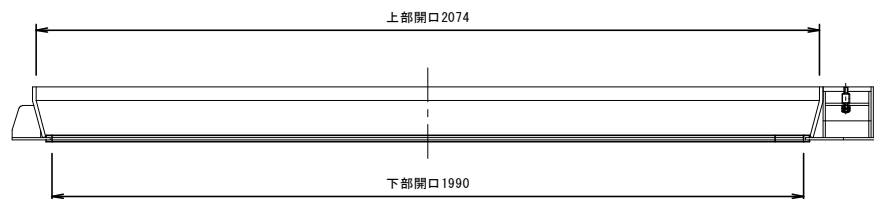
特殊部蓋構造一般図(5/7)
(通信接続柵(W)500×(L)2000)

S=1:10

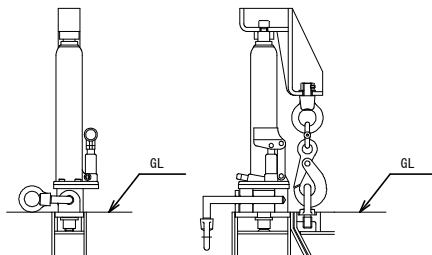
外枠蓋



C-C断面



開閉治具 (参考図)



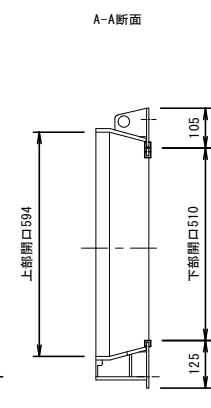
設計条件

設計荷重	活荷重	1輪 50kN
	衝撃係数	i = 0.1
支 間 距 離	L = 0.68m	
構 造 形 式	鋼板溶接構造 省力型	
使用材料	主要鋼材	SS400
	付属部材	SUS304

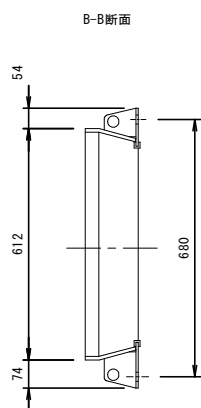
特記事項

セキュリティのための二重ロック (シリンダー錠+ロック)
機構が備わっております。

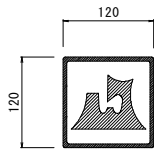
A-A断面



B-B断面



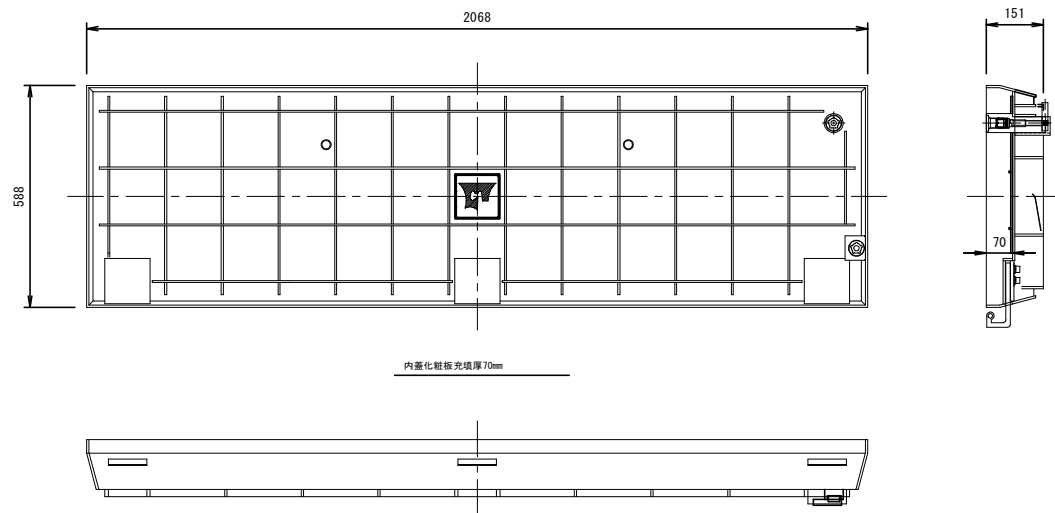
青森県章
(ロゴマーク)



注記

- 材質はFCD450とする
- 指示なき角Rは3、隅Rは5とする。
- 鋳出し部の角Rは0.5とする。
- ロゴマーク及び鋳出し文字は本図通りとする。
- 斜線部は浮き出しとする(高さ3mm)。

内蓋



設 置 個 所		数量
左側	-L2、L6、L8、L10	-4-
右側	-R2、R6、R7、R9-	-4-

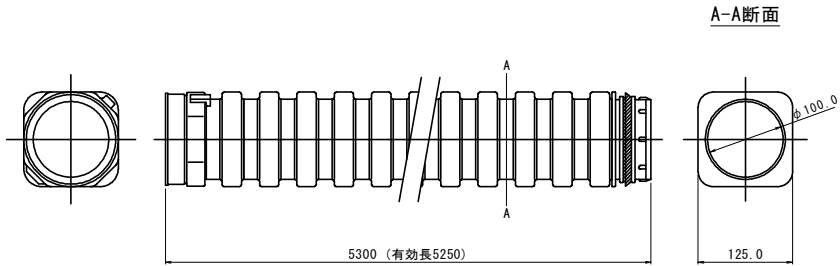
令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名	鶴ヶ坂千刈線	
施工箇所	青森市大字三内外 地内	
標準管路構造図(1/4)	縮尺	free
図面番号	29 葉中	22
東青県土整備事務所		
青 森 県		

標準管路構造図 (1/4)

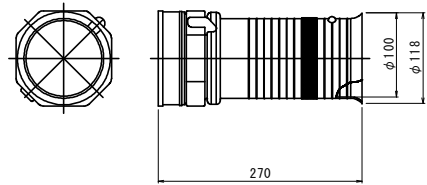
S=Free

〔角型FEP、FEP〕

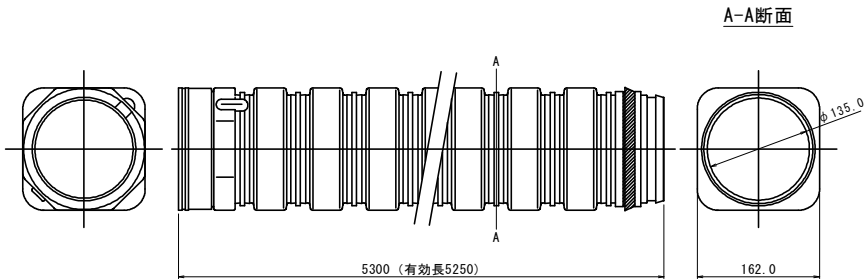
角型FEP管（一般部）
(φ 100)



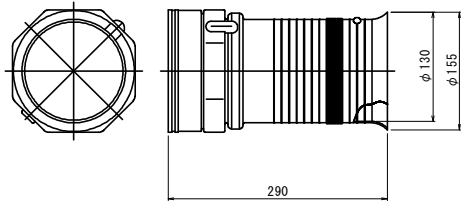
ベルマウス
(角型FEP φ 100用)



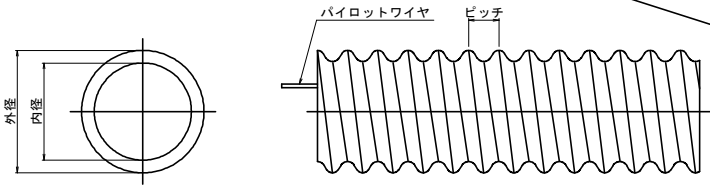
角型FEP管（一般部）
(φ 130)



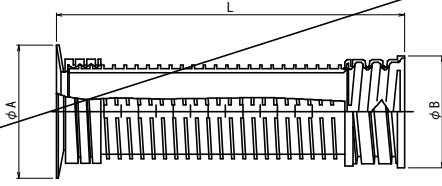
ベルマウス
(角型FEP φ 130用)



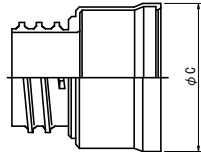
FEP管（一般部）



埋込ハンドホールベル



埋込ハンドホールアダプターNP



呼び径	型番	外径	内径	ピッチ
30	NTLX30	41.3	31.0	9.8
50	NTLX50	65.6	50.6	15.4
100	NTLX100	127.8	101.0	24.8

単位：mm

呼び径	埋込ハンドホールベル	埋込ハンドホールアダプターNP		L
	φA	φB	外径φC	
30	66.0	54.0	58.9	100
50	85.0	74.0	85.2	150
100	135.8	126.0	154.0	200

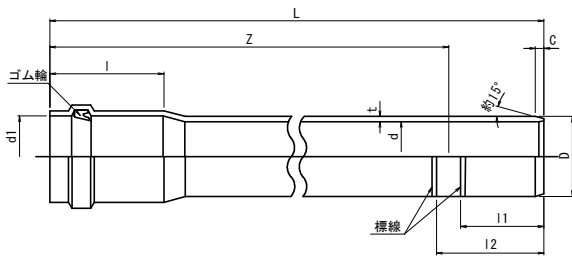
※Lは、100mm、150mm、200mmの 3 種類があります。

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名	鶴ヶ坂千刈線	
施工箇所	青森市大字三内外 地内	
標準管路構造図(2/4)	縮尺 free	
図面番号	29 葉中	23
東青県土整備事務所		
青 森 県		

標準管路構造図（2/4） 〔共用フリーアクセス管〕

S=Free

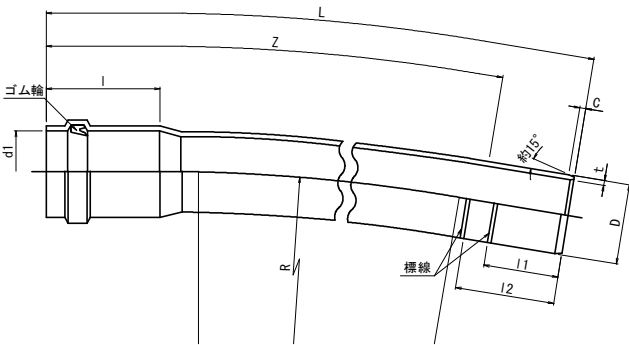
共用FA管（直管） （φ150）



呼び径	D		d	d1	l±5	l1	l2	C	t	Z	L
	基本寸法	許容差								(有効長)	(+10 -10)
150	165	±0.5	146	166.6±0.9	215	155-0	175+0	18	9.6±0.7	5,000	5,165

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

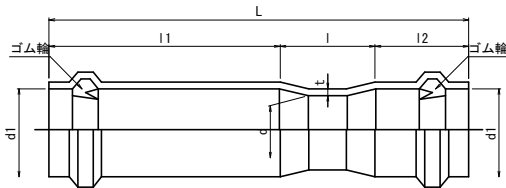
共用FA管（曲管） （φ150）



呼び径	D		d1	l±5	l1	l2	C	t	R	Z	L
	基本寸法	許容差								(曲率半径)	(有効長)
150	165	±0.5	166.6±0.9	215	155-0	175+0	18	9.6±0.7	5,000	1,000	1,165

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

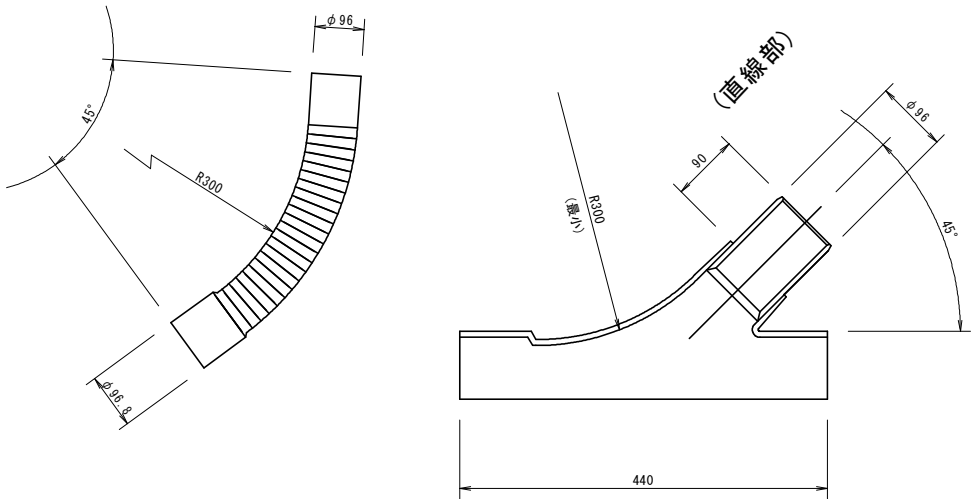
ヤリトリ継手 （φ150）



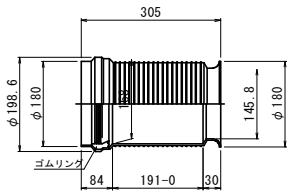
呼び径	d	d1	t	l±20	l1±20	l2	L
	(参考値)	(参考値)	(参考値)	(参考値)	(参考値)	(参考値)	(参考値)
150	146	166.6±0.9	9.6±0.7	135	300	145	580

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

フリーアクセス分岐管 （φ150*75用）

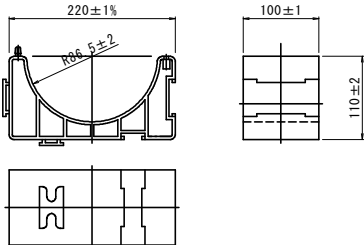


ダクトスリーブ （VPφ150用）



注：特記寸法公差以外の寸法は参考値とする。

管 枕 （φ150）

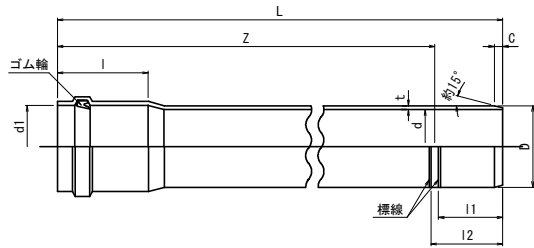


令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線名	鶴ヶ坂干刈線
施工箇所	青森市大字三内外 地内
標準管路構造図(3/4)	縮尺 free
図面番号	29 葉中 24
東青県土整備事務所	
青 森 県	

標準管路構造図 (3/4) S=Free

〔ボディ管〕

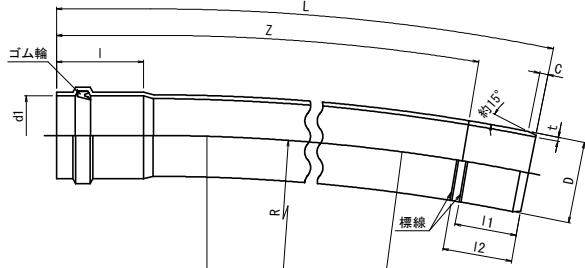
ボディ管（直管）



呼び径	D		d	d1	I±5	I1	I2	C	t	Z	L
	基本寸法	許容差									有効長
200	216	±0.7	194	216.9	240	180 ₀	200 ₀	21	11.0±0.7	5,000	5,190 ₋₁₀
250	267	±0.9	240	268.1	260	220 ₀	25	13.6±0.9			5,210 ₋₁₀

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

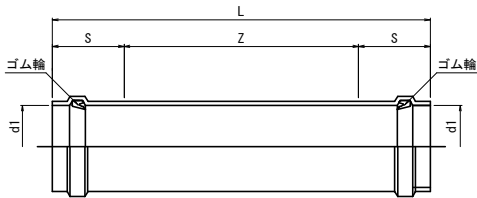
ボディ管（曲管）



呼び径	D		d1	I±5	I1	I2	C	t	R	Z	L
	基本寸法	許容差									全長
200	216	±0.7	216.9	240	180 ₀	200 ₀	21	11.0±0.7	5,000	1,000	1,190 ₋₁₀
250	267	±0.9	268.1	260	200 ₀	220 ₀	25	13.6±0.9			1,210 ₋₁₀

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

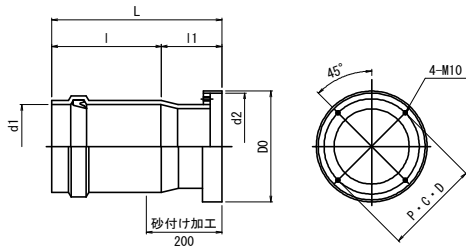
ボディ管（スライド管）



呼び径	d1	S	Z	L
	最小値	標準挿入長	(参考値)	(参考値)
200	216.9	190	620	1,000
250	268.1	240	580	

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

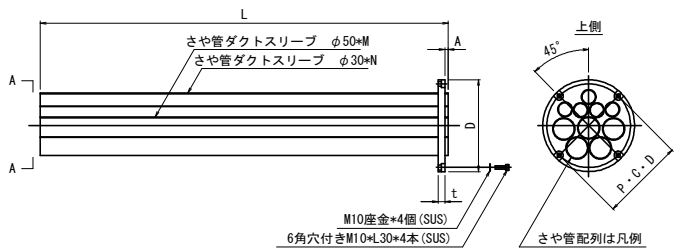
ボディ管ダクトスリーブ （ボルト固定式ロータス管用）



呼び径	d1	I	I1	フランジ内径	フランジ外径	ナットピッチ径	L
	(最小値)	(参考値)	(参考値)	d2	D0	P・C・D	(参考値)
200	216.9	290 ₀	160	276	293	246	450
250	268.1	310 ₀	160	345	358	297	470

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

ボルト固定式ロータス管 （VP φ200）

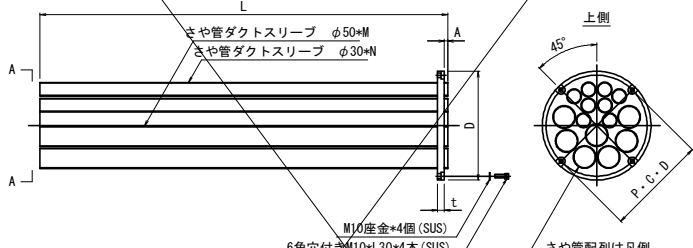


断面構造	A-A 断面			
	M	N	3	4
	9	7	5	2

呼び径	D	t	A	ナットピッチ径	L	M	N
200	270	20	10	246	1,200	3	9
						4	7
						5	5
						6	2

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

ボルト固定式ロータス管 （VP φ250）

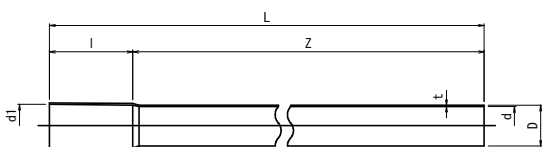


断面構造	A-A 断面					
	M	N	4	5	6	7
	17	15	10	8	6	2

呼び径	D	t	A	ナットピッチ径	L	M	N
250	320	20	10	297	1,200	4	17
						5	15
						6	10
						7	8
						8	6
						9	2

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

さや管（SU管直管） （φ30, φ50）



呼び径	D		d	d1	I	t	Z	L
	基本寸法	許容差						
30	34.0	±0.2	31	34.8±0.2	110 ₀	1.5±0.2	5,000±15	5,110
50	54.0	±0.3	51	54.9±0.3				

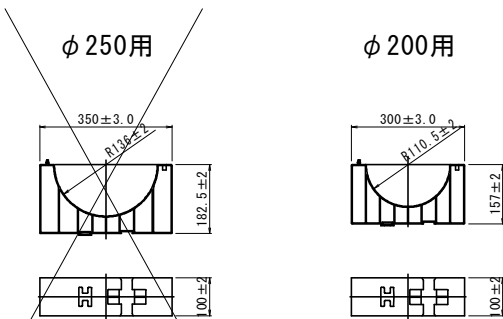
注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

端末用

呼び径	D		d	d1	I	t	Z	L
	基本寸法	許容差						
30	34.0	±0.2	31	34.8±0.2	110 ₀	1.5±0.2	1,100 ₀	1,210
50	54.0	±0.3	51	54.9±0.3				

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

管 枕



φ250用

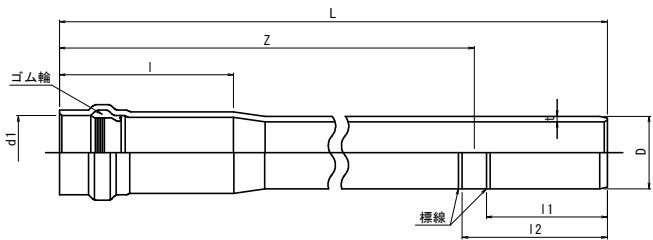
φ200用

令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事		
工事番号	緑電共 第 105-4 号	
路線名	鶴ヶ坂千刈線	
施工箇所	青森市大字三内外 地内	
標準管路構造図(4/4)	縮尺	free
図面番号	29 葉中	25
東青県土整備事務所		
青 森 県		

標準管路構造図 (4/4) S=Free

〔PV管〕

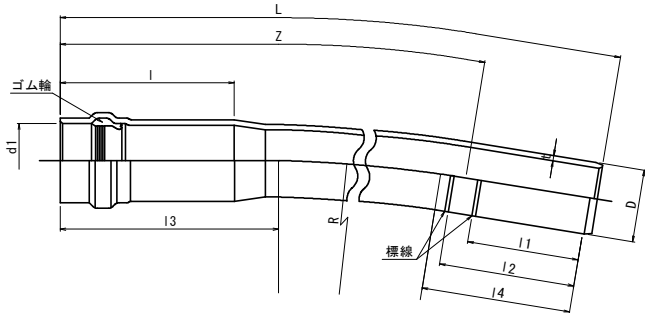
PV管（直管） (φ50, φ75)



呼び径	管体部				受口部		差口部				
	L-10	Z (有効長)	D	t	d1	l	b	l1	l2	t1	t2
50	5,100	5,000	60.0±0.4	4.5±0.40	61.0±0.6	144 ^{+10 -0}	6	90 ⁻⁰	110 ⁺⁰	1.5	1.5
75	5,140	5,000	96.0±0.6	6.5±0.55	97.3±0.7	182 ^{+10 -0}	8	130 ⁻⁰	150 ⁺⁰	2.0	2.0

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

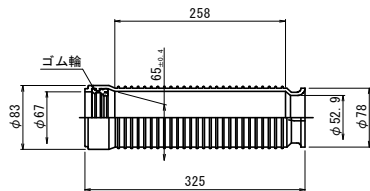
PV管（曲管） (φ50, φ75)



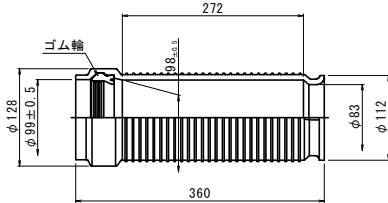
呼び径	単位：mm													
	D	t	d1	l ^{+10 -0}	l1	l2	l3	l4	b	t1	t2	R	Z (有効長)	L±20
50	60±0.4	4.5±0.40	61.0±0.6	144	90 ⁻⁰	110 ⁺⁰	210	140	6	1.5	1.5		1,000	1,100
75	96±0.6	6.5±0.55	97.3±0.7	182 ^{+10 -0}	130 ⁻⁰	160 ⁺⁰	260	180	8	2.0	2.0	5,000	1,000	1,140

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

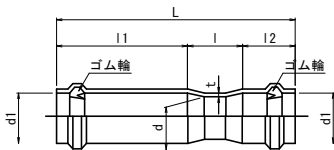
ダクトスリーブ (PVφ50用)



ダクトスリーブ (PVφ75用)



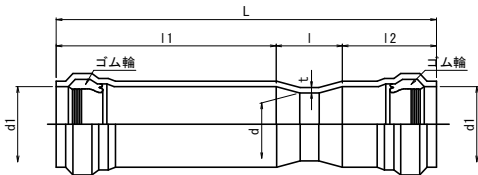
ヤリトリ継手 (φ50)



呼び径	単位：mm						
	d (参考値)	d1 (参考値)	t	l±20	l1±20	l2 ^{+5 -0}	L (参考値)
54	51.0	61.0	4.5±0.40	60	300	110	470

注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。
注：VE54用ヤリトリ継手金型を代用使用する。

ヤリトリ継手 (φ75)

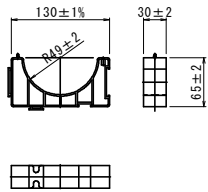


呼び径	単位：mm						
	d	d1	t	l±20	l1±20	l2 ^{+10 -0}	L (参考値)
75	83.0	97.3±0.70	6.5±0.55	78	400	182	660

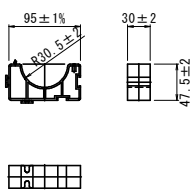
注：許容差無記入箇所は実用上差し支えない範囲とする。

管 枕

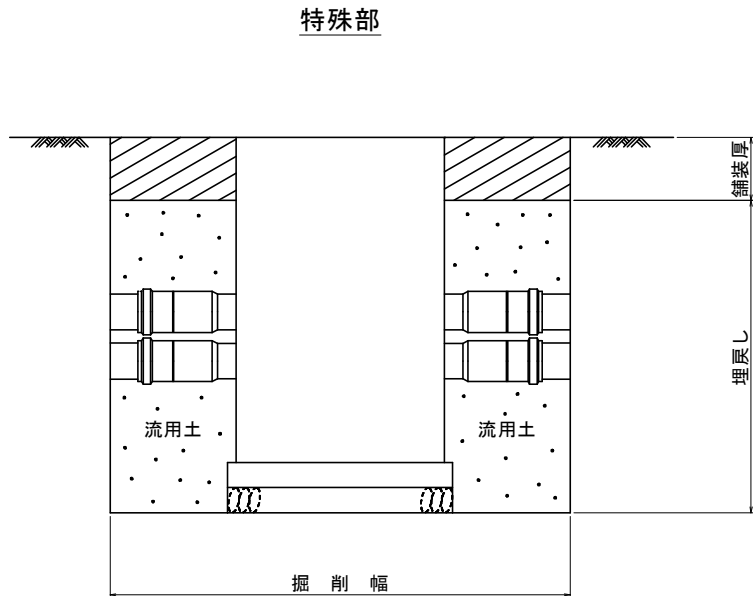
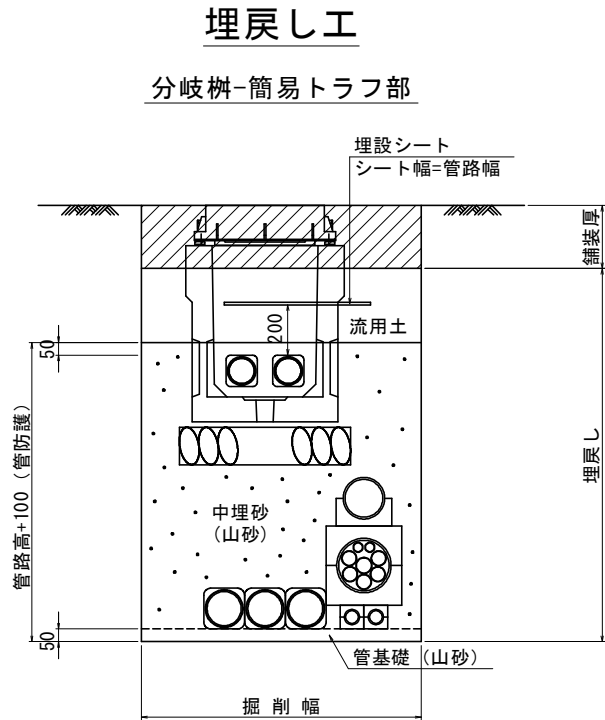
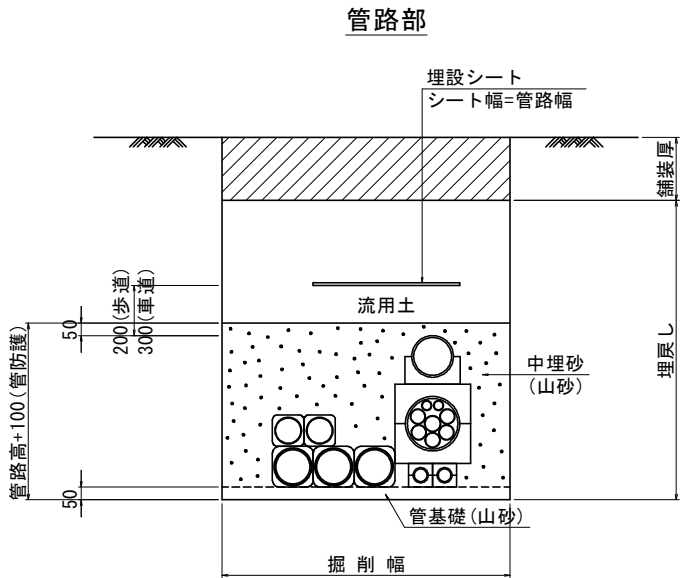
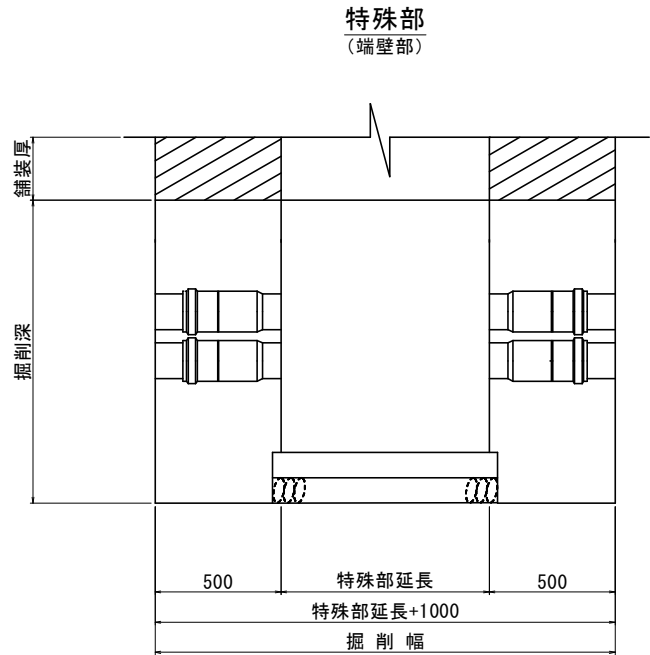
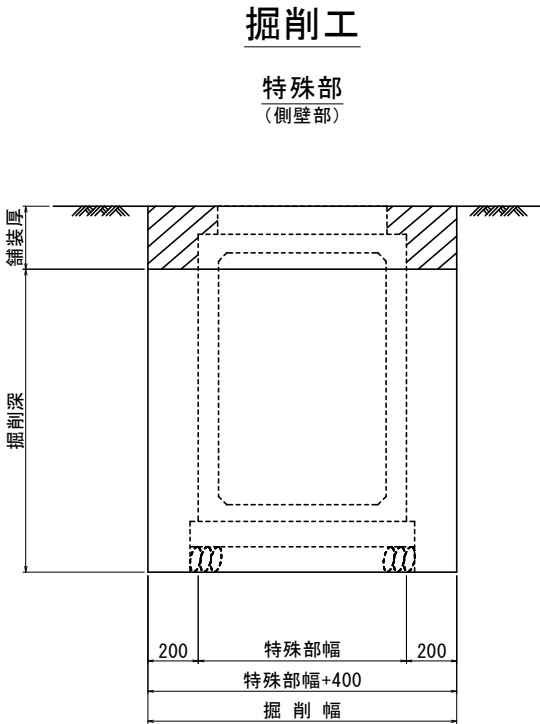
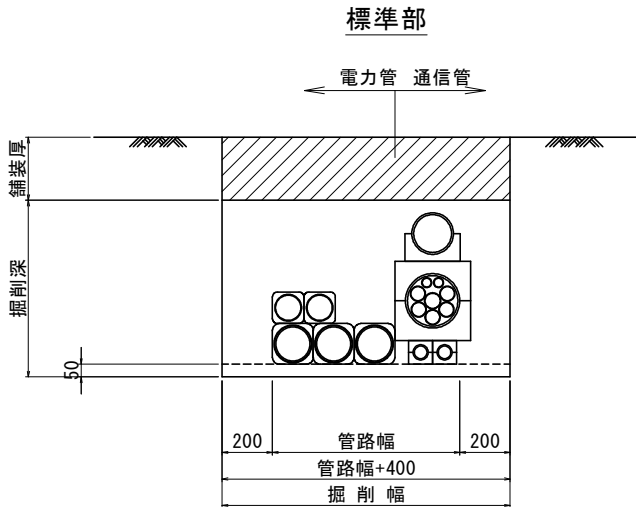
φ75用



φ50用



令和 8 年度		交通安全施設整備(電線共同溝)		工事
工事番号		緑電共 第 105-4 号		
路線名 河川		鶴ヶ坂干刈線		
施工箇所		青森市大字三内外 地内		
土工標準図		縮尺 free		
図面番号		29 葉中 26		
東青県土整備事務所				
青 森 県				



令和 8 年度		交通安全施設整備(電線共同溝)		工事
工事番号		緑電共 第 105-4 号		
路線名		鶴ヶ坂干刈線		
施工箇所		青森市大字三内外 地内		
土留工標準図		縮尺 free		
図面番号		29 葉中 27		
東青県土整備事務所				
青 森 県				

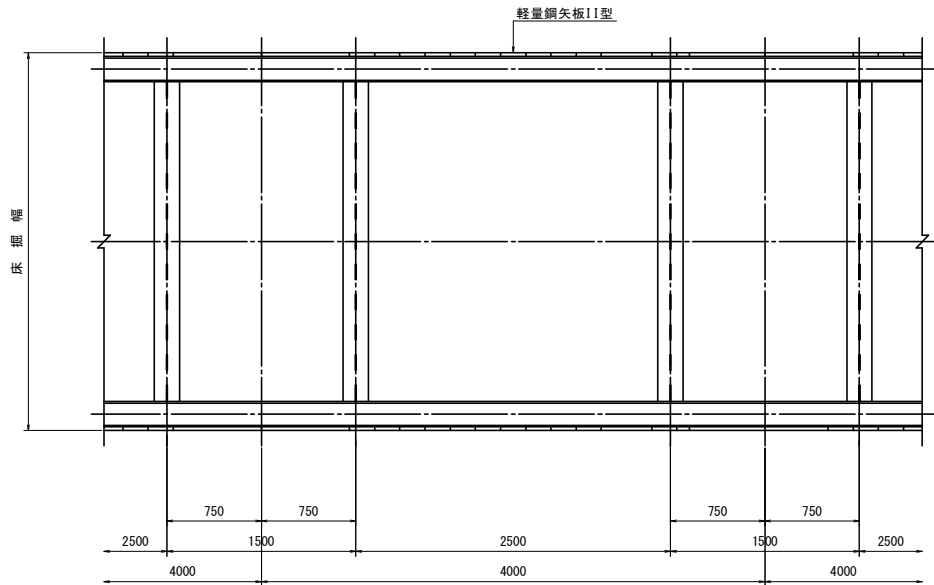
土留工標準図

S=free

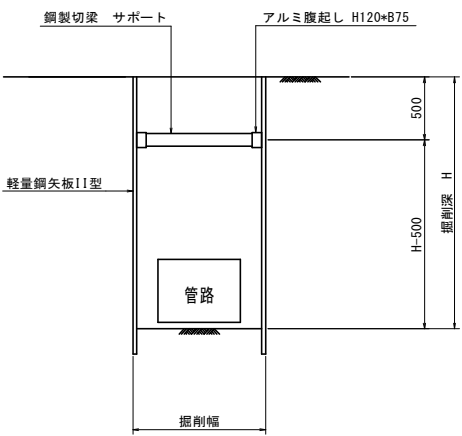
(参考)

管路部（軽量鋼矢板）

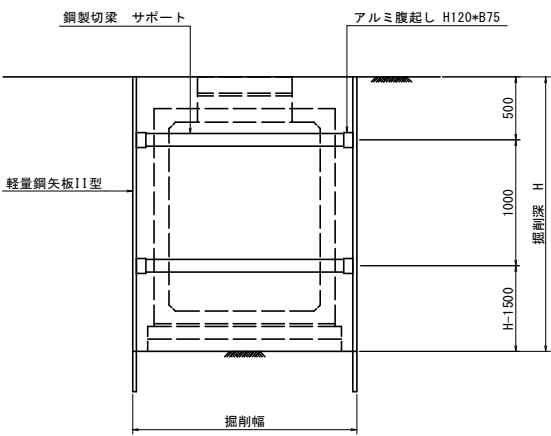
平面図



管路部断面図



特殊部断面図



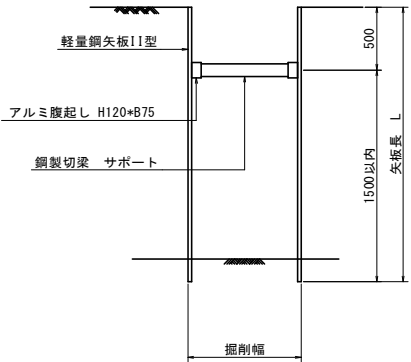
各種寸法表

矢板長	掘削深 H
m	m
2.00	$1.3 < H \leq 1.8$
2.50	$1.8 < H \leq 2.3$
3.00	$2.3 < H \leq 2.8$
3.50	$2.8 < H \leq 3.3$

支保工段数	掘削深 H
段数	m
1	$H \leq 2.0$
2	$2.0 < H$

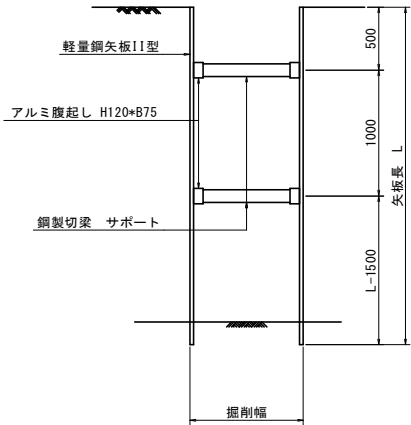
断面図

掘削深2.00m以下



断面図

掘削深2.00m以上



令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事	
工事番号	緑電共 第 105-4 号
路線名	鶴ヶ坂干刈線
施工箇所	青森市大字三内外 地内
引込み管布設工標準図	縮尺 free
図面番号	29 葉中 28
東青県土整備事務所	
青 森 県	

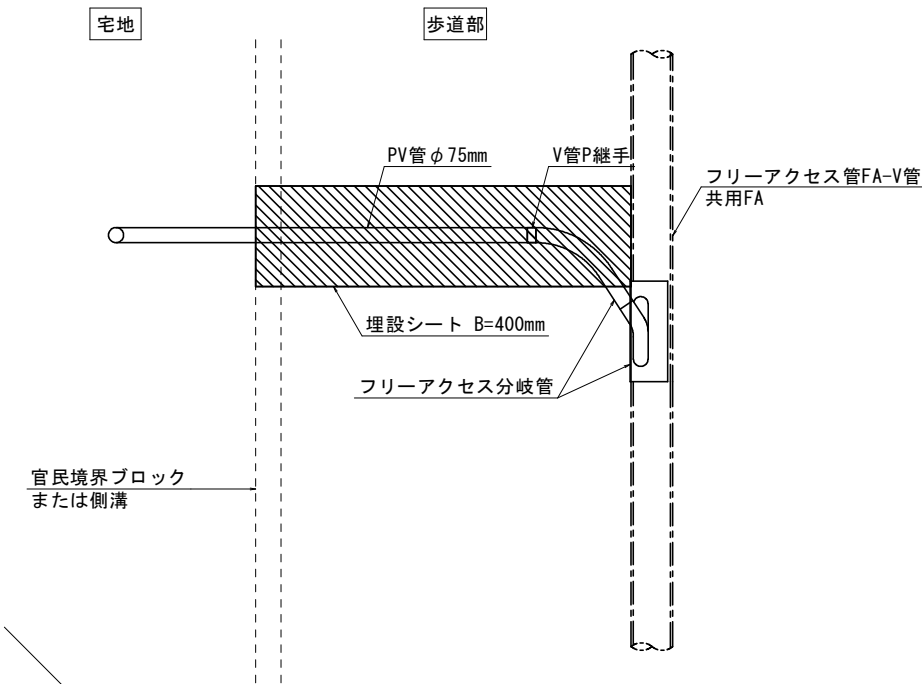
引込み管布設工標準図

S=free

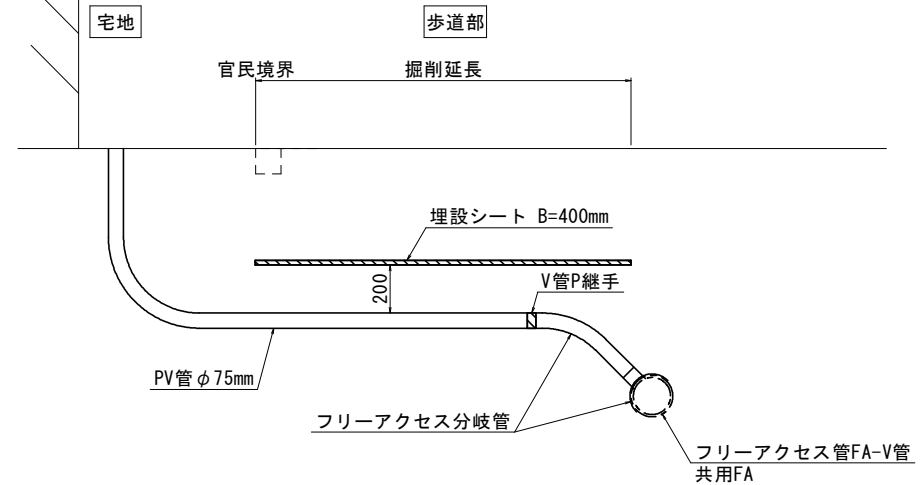
(参考図)

通信管宅内引込み部

平面図

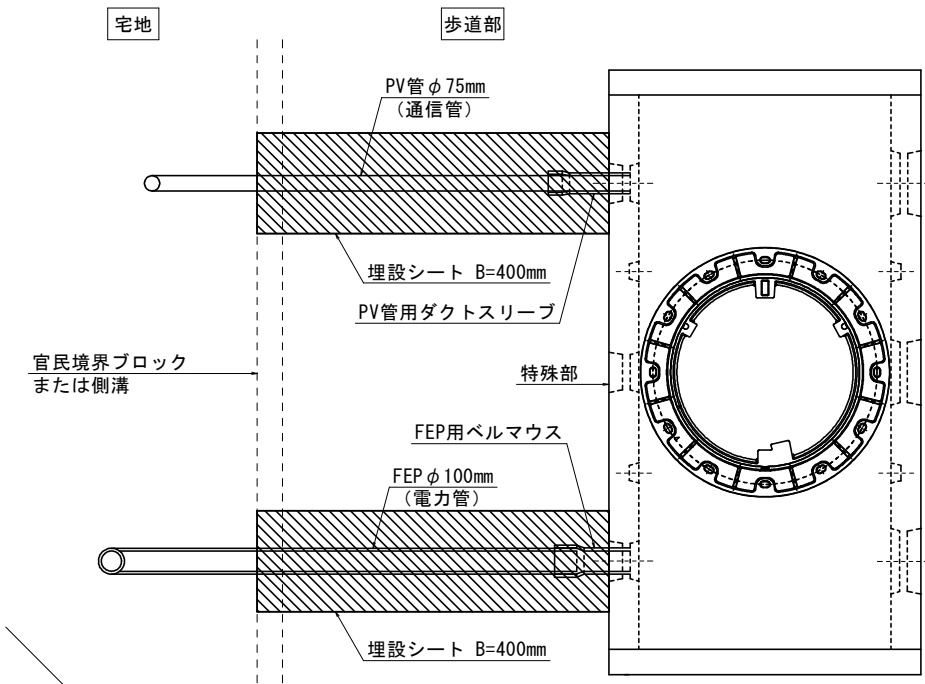


断面図

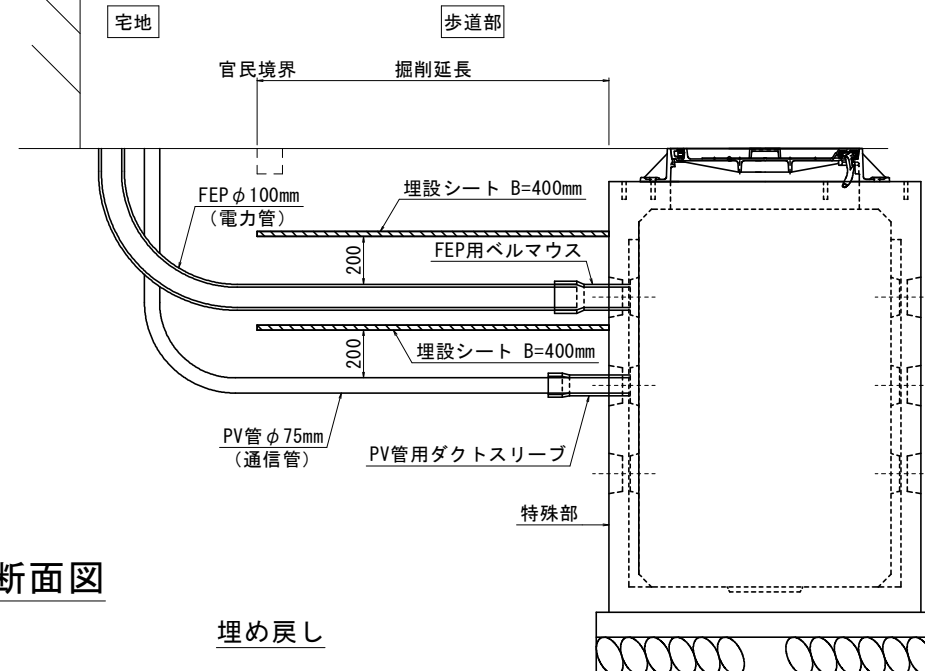


特殊部（電力・通信管）宅内引込み部

平面図

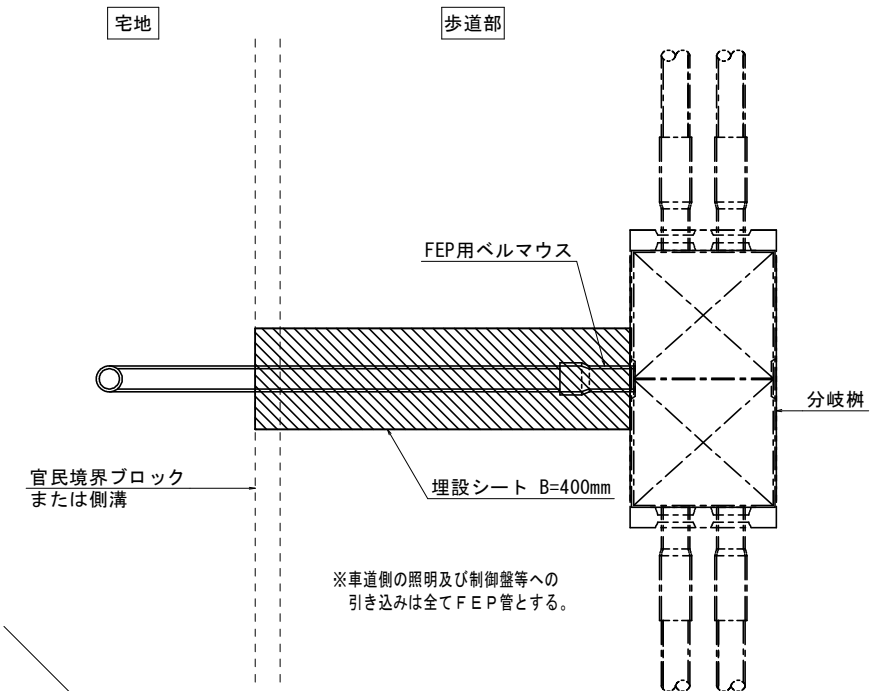


断面図

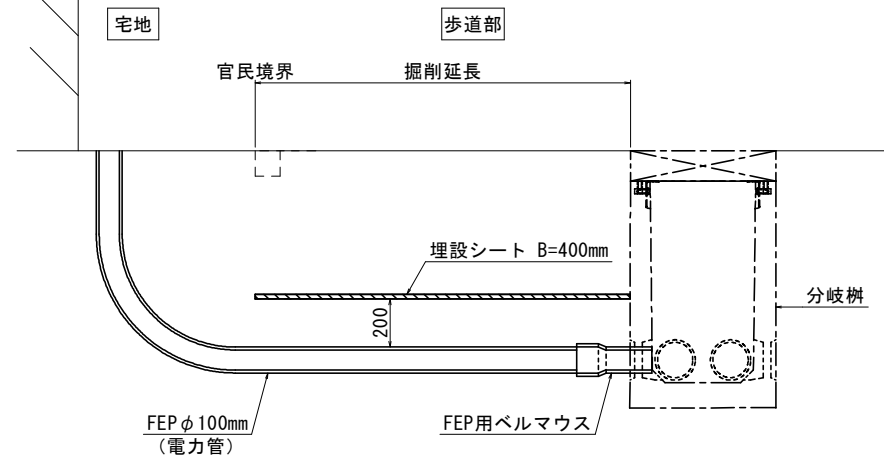


電力管宅内引込み部

平面図

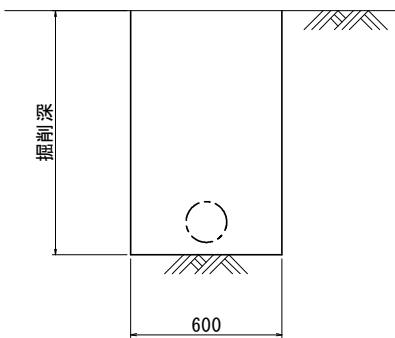


断面図

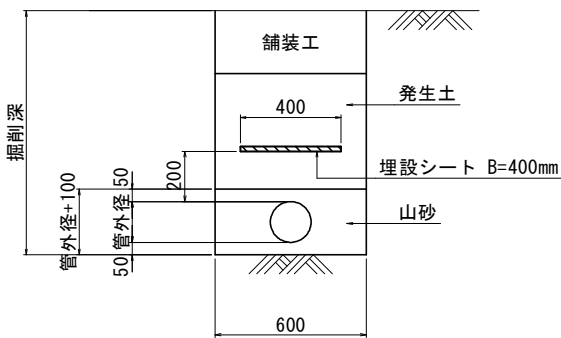


施工標準断面図

機械掘削



埋め戻し

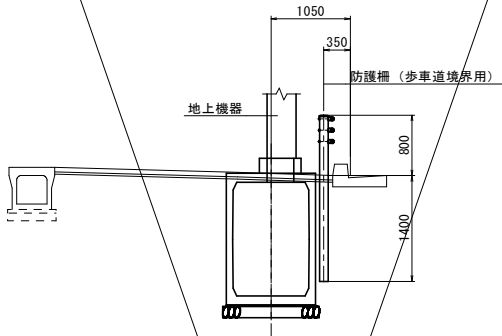


令和 8 年度 交通安全施設整備(電線共同溝) 工事			
工事番号	緑電共 第 105-4 号		
路線 河川 名	鶴ヶ坂千刈線		
施工 箇所	青森市大字三内外 地内		
地上機器部防護柵 設置構造図(参考図)	縮尺	図示	
図面番号	29	葉中	29
東青県土整備事務所			
青 森 県			



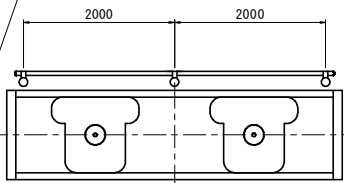
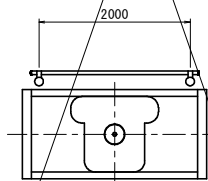
参考横断図 S=1:50

※地上機器設置部



防護柵配置図 S=1:50

一般部配置案

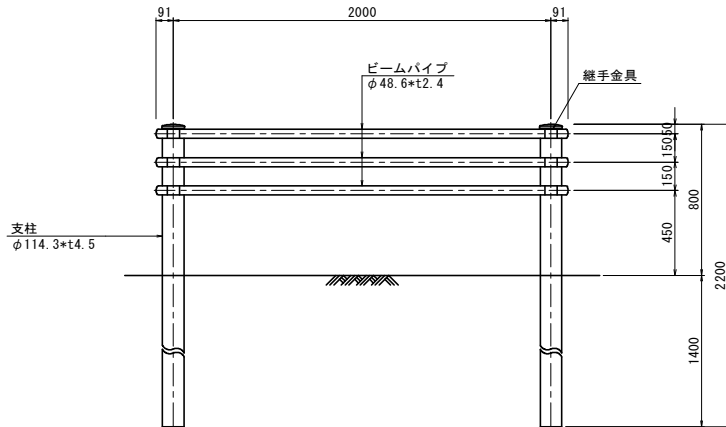


地上機器部防護柵設置構造図

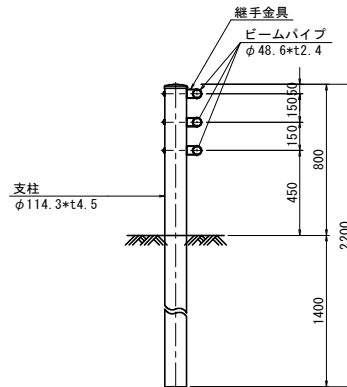
(参考図)

防護柵標準図 S=1:20
(ガードパイプ)

正面図1

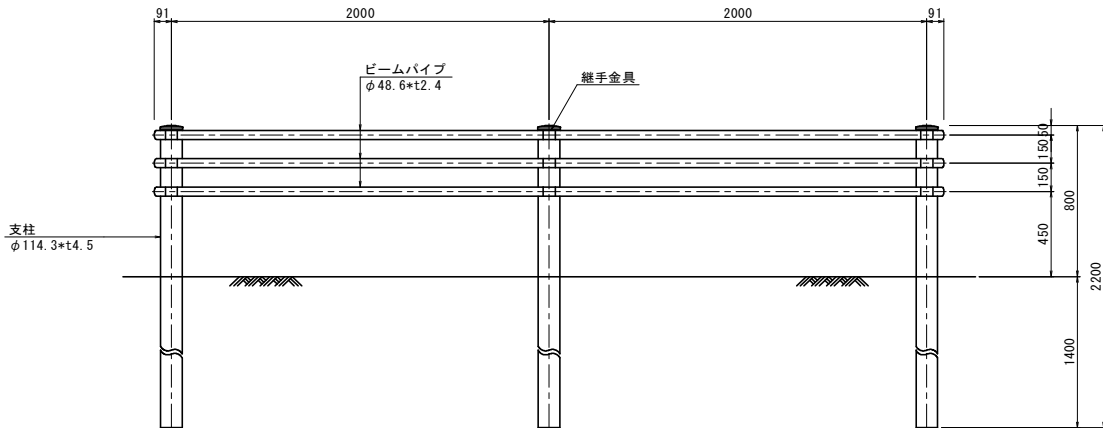


側面図



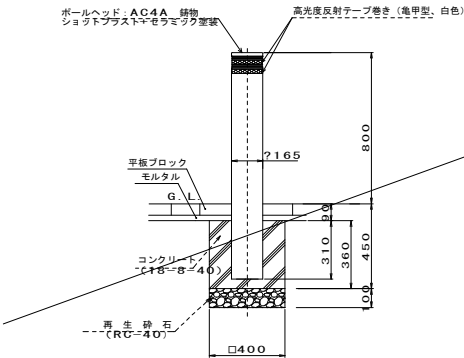
※各部材の色については、推奨色(茶系)とする。

正面図2



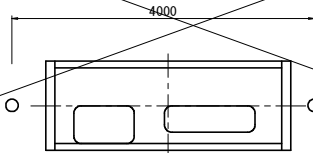
車止め工詳細図

固定式 S=1:20



車止め配置図 S=1:50

一般部配置案



参考横断図 S=1:50

※地上機器設置部

